



取扱説明書



## PCC Premier カメラコントローラー

対象型番 : CTR-PRM-CAM-CNT

## ■安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。以下の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

### **警告**

- 水に入れたり、ぬらしたりしないでください。火災や感電の原因になります。
- AC100V 50/60Hzの電源で使用してください。これ以外の電源では、火災や感電の原因となります。
- 必ず専用の電源コードを使用してください。これ以外のものを使用すると火災の原因となります。
- 付属の電源ケーブルを他の製品に使用しないでください。
- 電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったりしないでください。コードが破損して火災や感電の原因になります。電源コードが傷んだら（断線や芯線の露出など）、直ちに使用を中止し販売店に交換をご依頼ください。
- 水が入った容器や金属片などを、機器の上に置かないでください。こぼれたり、中に入ったりすると、火災や感電の原因となります。
- 万一、落したり筐体を破損した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となります。
- 雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 煙がでる、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常がある時は、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部品は、内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。

### **注意**

- 不安定な場所に設置しないでください。落下によるけがの原因となります。
- 以下のような場所に設置しないでください。
  - ・直射日光の当たる場所
  - ・湿気の多い場所
  - ・温度の特に高い場所、または低い場所
  - ・ほこりの多い場所
  - ・振動の多い場所
- 機器をラックに設置する場合は、必ず専用のラックマウント金具（オプション）を使用し、重量を支えるために全てのネジをしっかり固定してください。落下すると、けがや器物を破損する原因となります。
- 配線は、電源コードを抜いてから説明書に従って正しく行ってください。電源コードを差し込んだまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- 電源を入れる前に、音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となります。
- 機器の移動は、電源プラグをコンセントから抜き、他の機器との接続を全て外してから行ってください。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 電源プラグを抜くときに、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災や感電の原因となります。

## ■はじめに

このたびは本製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。

まずこちらの取扱説明書をお読みいただき、性能をご理解いただいた上で用途に応じた最適な使用方法を追求してください。

## 保証について

- ・ 保証書は必ず「お買い上げ年月日」「お買い上げ店名 / 所在地」の記入をご確認いただき、製品とともにお受け取りください。お買い上げ日より3年間は保証期間です。保証書記載事項に基づき、無償修理等を保証させていただきます。修理等はお買い上げの販売店までご依頼ください。
- ・ お買い上げ時に「お買い上げ年月日」「お買い上げ店名 / 所在地」が正しく記入されていない場合は、保証書が無効になり、無償修理を受けられないことがあります。記載内容が不十分でしたら、速やかに販売店にお問い合わせください。
- ・ 改造など通常の使用範囲を超えた取扱いによる故障や、設計・製造以外の要因で起きた不都合は期間内であっても保証の対象外となります。

## 故障かな？と思われる症状が出たときには

こちらの取扱説明書をもう一度お読みになり、接続や操作などをご確認ください。それでも改善されないときはお買い上げの販売店までお問い合わせください。調整・修理いたします。

# 目次

■ 概要	6
● 機能	6
● カメラ制御の互換性	7
■ インストール	8
● 安全上の注意	8
● 梱包内容	8
● 背面パネル	9
● ケーブル接続に関する注意	9
● RS-232通信の設定とポートのピン配列	9
● 基本的な接続	10
■ カメラコントローラーの基本操作	11
● カメラとコントローラーの電源を入れる	11
● コントローラーの機能	11
● 互換性の確保	12
● ステータス表示のチェックシート	13
● タッチパネルディスプレイの表示	14
● Web インターフェース	17
● Web インターフェースの操作	19
■ カメラコントローラーの操作	24
● タッチパネル操作のチェックシート	24
● Webインターフェースのチェックシート	24
● アドレスブックの設定	25
● 制御するカメラグループの選択	27
● CCUシーン(明るさと色の設定)について	28
● カメラプリセットの操作	32
● カメラコントローラーの動作設定	33
● Standbyボタン	34
● カメラコントローラーの再起動	36
■ デバイスの管理	37
● カメラとカメラグループの名前の変更	37
● ルームラベル情報の追加	39
● ネットワークの設定	40
● 日付と時刻の設定	41
● 管理者パスワードの変更	42
● Webインターフェースのセッション時間	42
● 設定データのバックアップ(エクスポート)	43
● 出荷時のデフォルト設定への復元	43
● 設定データの復元(インポート)	44
● ファームウェアのアップデート	44
● 診断ログのダウンロード	45

■Telnet コマンドAPI.....	46
●camera focus コマンド.....	47
●camera home コマンド.....	47
●camera pan コマンド.....	48
●camera tilt コマンド.....	48
●camera zoom コマンド.....	49
●video mute pattern コマンド.....	49
●network ping コマンド.....	50
●network settings get コマンド.....	50
●streaming info dump コマンド.....	51
●system standby コマンド.....	52
●system reboot コマンド.....	52
●system factory-reset コマンド.....	53
●sleep コマンド.....	53
●help コマンド.....	53
●history コマンド.....	54
●version コマンド.....	54
●exit コマンド.....	54
■仕様.....	55
■トラブルシューティング.....	56

## ■ 概要

PCC Premier カメラコントローラーは、ライブプロダクションイベントやリモートスタジオ、キャンパスネットワークオペレーションセンター(NOC)などの本番環境に必要とされる精密なカメラコントロールをジョイスティックやタッチパネルで提供します。

IPネットワーク経由で接続できるので、カメラと同じ部屋にいる必要がなく、遠隔からでもアクセスできます。

コントロールするカメラの映像は、現在選択されているカメラからのIPストリームを内蔵のH.264デコーダを使用して背面のHDMIポートから出力します。

RS-232 経由でローカルに接続された8台のカメラと、IPネットワーク経由で接続された8台のカメラを含めて、最大16台のPTZカメラを同時にコントロールすることができます。



PCC Premierカメラコントローラー

型番: CTR-PRM-CAM-CNT

## ● 機能

**最大16台のPTZカメラ(各8台の2グループ)を同時にコントロール:**

- RS-232 接続できるPTZ カメラは最大8台です。
- IPネットワーク上では、最大16台のRoboSHOTカメラまたはClearSHOTカメラを仮想的に接続できます。
- CCUシーン、マクロおよびプリセットの保存および呼出が可能です。
- 選択したカメラのIPストリームを内蔵のH.264 デコーダを使用してHDMI 出力します。

**要求の厳しいカメラ操作環境に対応した精密コントロール:**

- 3軸ジョイスティックで、精密なパン、チルト、ズームコントロール
- パン、チルト、ズーム速度の設定用ツマミ
- 操作するカメラを選択する自照式の押しボタン
- フォーカスコントロール用およびメニューナビゲーション用のプッシュ・トゥ・セレクト機能付き大型ノブ

**Webインターフェースを介した直感的なカメラアクセスとアドレス指定:**

- 見やすく操作しやすい7インチサイズのタッチパネルディスプレイ
- ブラウザを使用して、どこからでもカメラ操作や管理ができるWebインターフェース
- 最大11のカメラグループを保存: 10のIPコントロールと1つのRS-232コントロールグループ
- 任意の2つのカメラグループを選択: カメラ8台の2グループで、最大16台のカメラを同時にコントロール

**PoE+ (Power over Ethernet) による電源供給**

## ●カメラ制御の互換性

PCC Premier カメラコントローラーは、以下のカメラに対応しています。

### Vaddio カメラ

製品	RS-232	IPネットワーク
RoboSHOT 12/30 (Quick-Connect を使用できます)	○	○*
RoboSHOT 12 USB	○	○*
RoboSHOT 12/30 HDMI	○	○*
RoboSHOT 12/30 HD-SDI	○	○*
ClearSHOT 10 USB	○	○
ClearVIEW HD 20SE	○	×
PowerVIEW HD 22/30	○	×
ZoomSHOT 20	○	×
WideSHOT	○	×

\* PCC Premier は、カメラがバージョン2.0.0以降のファームウェアを使用している場合にのみ、IPネットワーク経由でRoboSHOT カメラを制御できます。

IPネットワーク接続のコントロールでは、Quick-Connect やOneLINK インターフェースのIPアドレスではなく、カメラのIPアドレスが使用されます。

### Vaddio以外のカメラ

製品	RS-232	IPネットワーク
ソニー-BRC Z 330	○	×
ソニー-BRC Z 700	○	×
ソニー-BRC H 700	○	×
ソニー-BRC H 900	○	×
ソニー-EVI-H100S	○	×
ソニー-SRG 120	○	×
ソニー-SRG 300	○	×
パナソニックAW-HE 40	○	×
パナソニックAW-HE 130	○	×

## ■ インストール

この章では、PCC Premier カメラコントローラーの設置に関する安全上の注意と梱包内容および接続方法について説明します。

### ● 安全上の注意



この製品は屋内用です。屋外や湿度の高い環境には設置しないでください。

本製品を落としたり、破損したり、液体がかかったりした場合は、設置や操作を行わないでください。このような事態が発生した場合は、安全と機能テストのために販売店に戻してください。

### ● 梱包内容

同梱されている付属品が揃っていることを確認してください。以下に、PCC Premier カメラコントローラーの梱包内容を記載します。

#### PCC Premierカメラコントローラー

- PCC Premier 本体
- ACコード付きPoE+パワーインジェクター
- Cat-5e パッチケーブル (3 m)





## ●背面パネル



**Network/PoE+ ポート:** PoE+ ギガビットイーサネットポートは、WebインターフェースへのアクセスおよびIPネットワーク経由でのカメラへのアクセスを提供します。また、本体への電源供給 (PoE+) にも使用されます。

**HDMI Outputポート:** 現在コントロールしているカメラの映像を出力します。カメラのIPストリーム (H.264) をデコードして出力しますので、IPストリーミング機能を備えたカメラでのみ出力できます。

**RS-232 Camera Control ポート:** 最大8台のカメラを接続して、RS-232 制御できます。

## ●ケーブル接続に関する注意

RS-232 ケーブルは最大 150 m です。RS-232 ケーブル接続は、Cat-5e 以上の品質のケーブルとRJ-45 コネクターを使用し、568B規格で結線します。ケーブルを製作する場合は、高品質のコネクターと高品質の圧着工具を使用してください。



パズスルータイプのRJ-45コネクターは使用しないでください。正しく圧着されていないと、本製品のコネクターを破損したり、接触不良を起こしたり、信号品質が低下する恐れがあります。本製品に接続する前に、ケーブルのピン配列が間違っていないかを確認してください。



## ●RS-232通信の設定とポートのピン配列

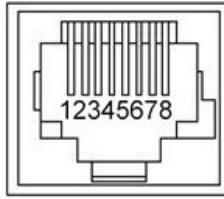
PCC Premier 本体の背面パネルにあるRS-232 ポートを使用すると、最大8 台のカメラを直接接続できます。

RS-232 通信パラメータは以下の通りです:

パラメータ	値
通信速度	9600 baud (デフォルト)
スタートビット数	1
ストップビット数	1
データビット数	8
パリティビット	なし
フロー制御	なし

コネクタピン配列:

- ピン1: 未使用
- ピン2: 未使用
- ピン3: 未使用
- ピン4: 未使用
- ピン5: 未使用
- ピン6: GND
- ピン7: TXD (カメラのRXDへ)
- ピン8: RXD (カメラのTXDから)



Cat-5 ケーブルの導通が正しいかを確認してから使用してください。間違ったピン配列のケーブルを使用すると、カメラが損傷し保証が無効になることがあります。



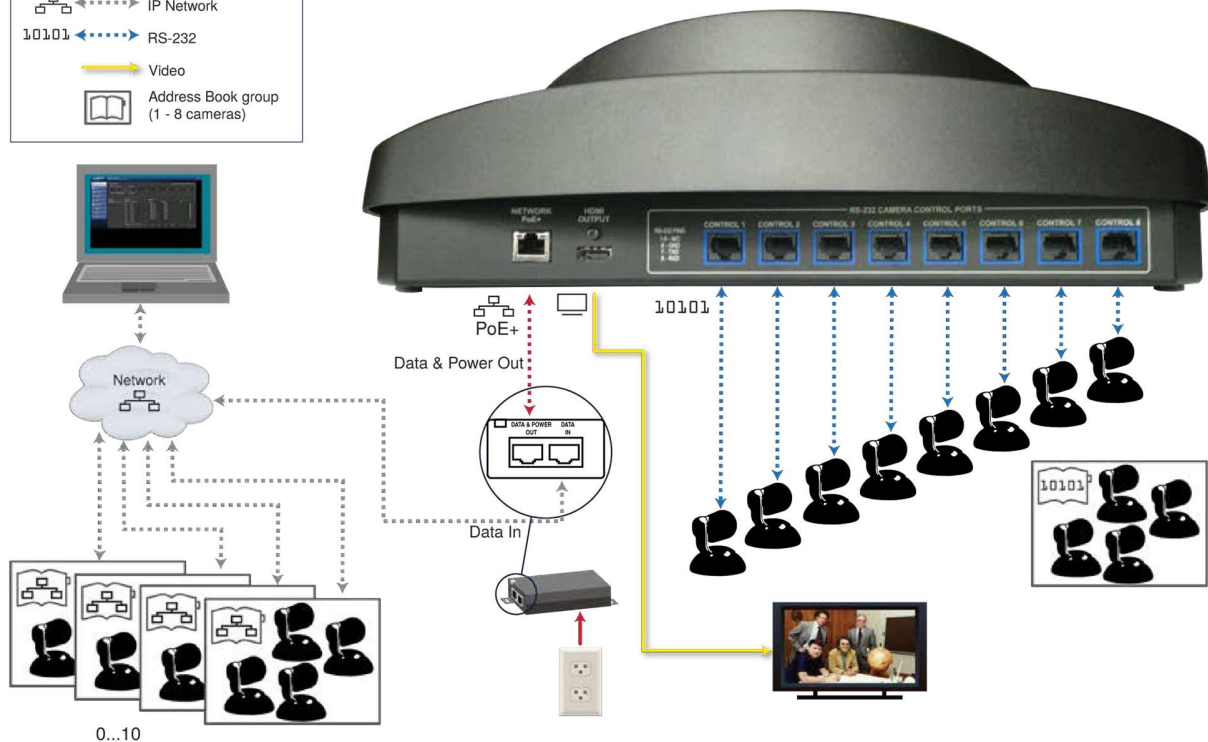
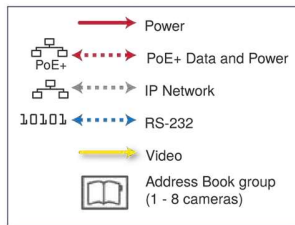
人的なミスを防ぐために、ケーブルの両端に接続先ラベルを付けます。

### ● 基本的な接続

カメラを設置し、すべてのケーブル接続を行います。初めに、RS-232制御のカメラをコントローラーから制御できたら、次にIPネットワーク制御のカメラを追加して動作設定してください。

この例では、複数のカメラがRS-232ポートに直接接続されており、更にIPネットワーク経由でも複数のカメラが接続されています。このシステムでは同時に2つのカメラグループをリモートで管理できるように構成されています。

HDMIポートに接続されたディスプレイは、オペレーターが現在選択しているカメラ (IPストリーミング使用) を監視することを可能にします。PoE+パワーインジェクターは、電源供給および IPネットワーク接続を提供します。



## ■カメラコントローラーの基本操作

この章では、カメラコントローラーへの電源供給と、カメラを制御するためのユーザーインターフェースについて説明します。これには、各ボタンやツマミのステータスLED、およびタッチパネル画面のステータス表示の情報も含まれます。また、タッチパネルディスプレイの基本設定についても説明します。

### ●カメラとコントローラーの電源を入れる

コントローラーと接続されたすべてのカメラの電源を入れます。次にコントローラーの電源を入れると、RS-232 経由で直接接続されているカメラが識別され、カメラのアドレスリストが設定されます。IPネットワーク経由で接続されたカメラは、コントローラーのWebインターフェースでカメラのアドレスリストに追加することができます。通常、コントローラーの電源起動時には、アドレスリストに登録されたすべてのカメラとの接続を確立しようとします。

### ●コントローラーの機能

コントローラーには、カメラの制御に加えて、カメラを管理する機能が用意されています。

#### タッチパネルディスプレイ

タッチパネルが提供するものは：

- カメラのアドレスリストの編集とカメラグループの設定
- カメラプリセットやCCU シーンの呼出
- CCU シーンの設定
- ネットワーク情報
- ワンタッチスタンバイ



#### フォーカスノブ

フォーカスノブを押して、オートフォーカス（青色に点灯）と手動フォーカス（赤色に点灯）のモードを切り替えます。手動フォーカスを選択した場合は、ノブを回してピントを合わせます。

#### メニューノブ

メニューノブを使用して、タッチパネル画面や一部のコントロールをナビゲートすることができます。ノブを回してナビゲートし、ノブを押して決定します。特にスライダーコントロールの設定を正確に行えるので便利です。

#### カメラ選択ボタン

カメラ選択ボタンを使用すると、Control Aバス（カメラ8台）およびControl Bバス（カメラ8台）に割り当てられたアクティブなカメラグループの中から、操作するカメラを選択できます。

通常動作中は、アクティブなカメラグループに割り当てられている場合、カメラ選択ボタンが点灯します。もしボタンが点灯していない場合は、次のいずれかを意味します：

- このボタンに割り当てられたRS-232 ポートにカメラが接続されていません。
- このボタンにはIPネットワーク接続されたカメラが割り当てられていません。

## ジョイスティック

ジョイスティックは、選択したカメラを目的のカメラショットに移動するための直感的なコントロールを提供します。カメラをパンする場合は、ジョイスティックを左または右に倒し、チルトする場合は前または後に倒します。また、ジョイスティックを時計回りまたは反時計回りに回すことで、カメラをズームすることができます。センターのボタンを押すと、カメラはホームポジションに戻ります。カメラを上下逆さに設置した場合は、通常と反対方向に動作するようにWebインターフェースで設定することができます。

## パン、チルト、ズームの速度コントロール

ジョイスティックの近くにある3つの速度調整ツマミで、ジョイスティックを操作したときのパン、チルト、ズームの速度を調整できます。これらの調整ツマミのいずれかを回すと、タッチパネルに速度範囲を示すスライダーが画面表示されます。

## ●互換性の確保

ファームウェアが古い場合、カメラコントローラーが Vaddio カメラと通信できないことがあります。カメラコントローラーおよびVaddioカメラ両方のファームウェアバージョンを確認し、最新バージョンにアップデートすることで、安定した動作が期待できます。

## ●ステータス表示のチェックシート

カメラ制御が正常に動作しない場合は、まずステータスLEDやタッチパネル画面のステータス表示を確認します。

### カメラコントローラー本体のインジケータ

インジケータの場所	状態	説明
タッチパネル右上隅の ステータス表示： ● Connected	黒色	選択したカメラは使用できません。カメラが未接続か、再起動中か、またはファームウェアの更新中である可能性があります。
	青色にハイライト	選択したカメラは接続されていますが、カメラからのIPストリーミングがありません。この場合、以下の可能性があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ カメラにIPストリーミング機能がない。</li> <li>■ カメラのIPストリーミングが有効になっていない。</li> <li>■ カメラはRS-232 で接続している。</li> </ul>
	黄色の点滅	HDMI 出力のストリームが一時停止しました。これは、別のカメラを選択した場合に発生します。カメラの切替が完了すると、新しく選択したカメラのステータスが表示されます。
	緑色にハイライト	選択したカメラのストリーミングは、HDMI 出力で利用できます。
Control Aバス および Control Bバスのカメラ 選択ボタン	消灯	RS-232 接続されたカメラが使用できません。これはカメラの電源が切れているか、ファームウェアが更新中です。 カメラがそのボタンに割り当てられていません。例えば、割り当てたカメラグループに登録したカメラが 8台未満の場合です。
	青色の点滅	このIPアドレスではカメラを使用できません。 以下の場合に発生します： <ul style="list-style-type: none"> <li>■ カメラは存在しますが、使用できません。例えば、カメラの電源が切れているか、ファームウェアの更新中である可能性があります。</li> <li>■ カメラは存在しますが、スタンバイ状態がコントローラーと同期していません。例えば、誰かがカメラをIRリモコンかWebインターフェースでスタンバイ状態にした可能性があります。</li> <li>■ このIPアドレスのカメラは、互換性がありません。</li> <li>■ このIPアドレスのカメラがありません。</li> </ul>
	青色の点灯	このカメラは利用可能です。
	赤色の点灯	このカメラが選択中(オンエア)です。
フォーカスノブ	消灯	選択されているカメラがアクティブでないか、存在しません。
	赤色の点灯	選択したカメラが手動フォーカスモードになっています
	青色の点灯	選択したカメラがオートフォーカスモードになっています。
メニューノブ	青色の点灯	タッチパネルのメニューをナビゲートできます。(通常動作)
背面パネル： Network PoE+ポート	点滅	本体に電源が供給され、IPネットワークに接続されています。
	消灯	以下の可能性があります： <ul style="list-style-type: none"> <li>■ PoE+パワーインジェクターのData Inポートがネットワークに接続されていません。</li> <li>■ 本体に電源が供給されていません。</li> </ul>

## PoE+パワーインジェクターのインジケータ

状態	説明
オレンジ色の点灯	AC電源の接続は良好ですが、Data and Power Out ポートにカメラコントローラーが接続されていません。
緑色の点灯	AC電源の接続は良好で、Data and Power Out ポートからカメラコントローラーへの電源供給も良好です。



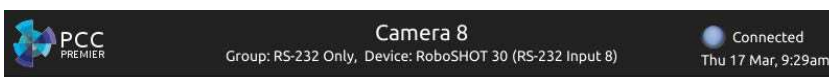
このインジケータは、Data In コネクタからIPネットワークへの接続に関する情報を提供しません。

## カメラのステータスLEDについて

カメラのステータスLEDのカラースキームは、カメラのモデルによって異なります。カメラの取扱説明書を参照してください。

### ●タッチパネルディスプレイの表示

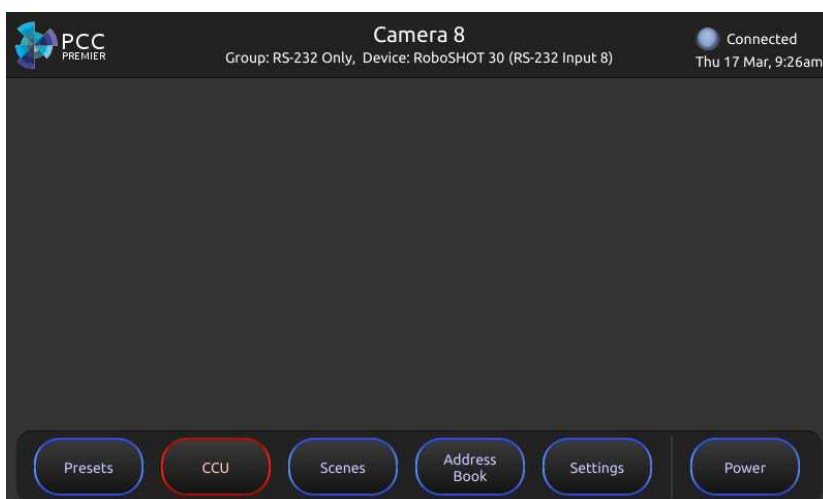
画面上部には、現在選択されているカメラの情報が表示されます。



**ホーム画面:** 画面下部にあるボタンは、表示したいページを選択するか、カメラコントローラー本体をスタンバイモードにします。

Powerボタンをタッチすると画面に確認メッセージが表示され、OKボタンをタッチしてスタンバイモードにします。このとき、現在カメラ選択ボタン (Control AおよびControl B) に割り当てられているカメラグループのカメラも同時にスタンバイモードになるように設定できます。これはカメラコントローラーのWebインターフェースのPCC Settingsページで設定できます。詳しくは「カメラコントローラーの動作設定 (33ページ)」を参照してください。

また、このPowerボタンは、割り当てられていないカメラグループのカメラには影響しません。

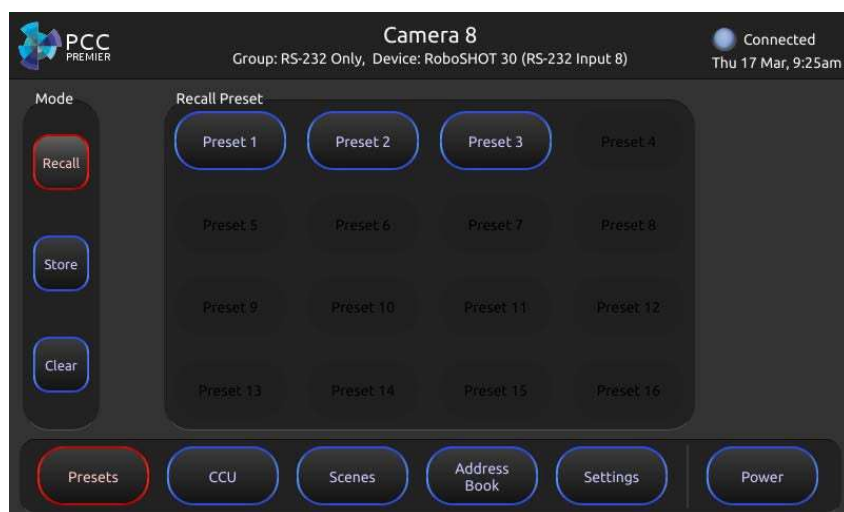




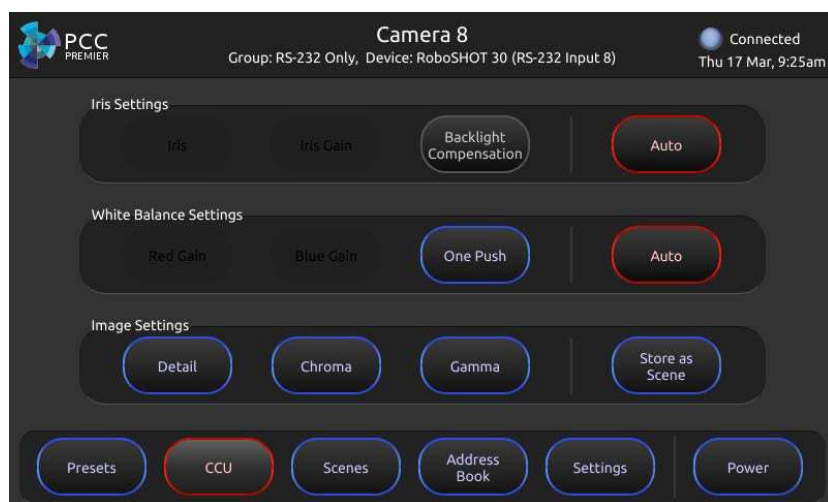
**Presetsページ:** 選択したカメラのプリセットを操作します。プリセット情報はカメラ本体に保存されており、このページは現在選択されているカメラ内部のプリセットにアクセスして、現在のカメラショットをカメラに保存したり、保存されているプリセットを実行することができます。

 一部の古いVaddioカメラでは、IRリモコンを使用して設定されたプリセットをカメラコントローラーでは使用できない場合があります。

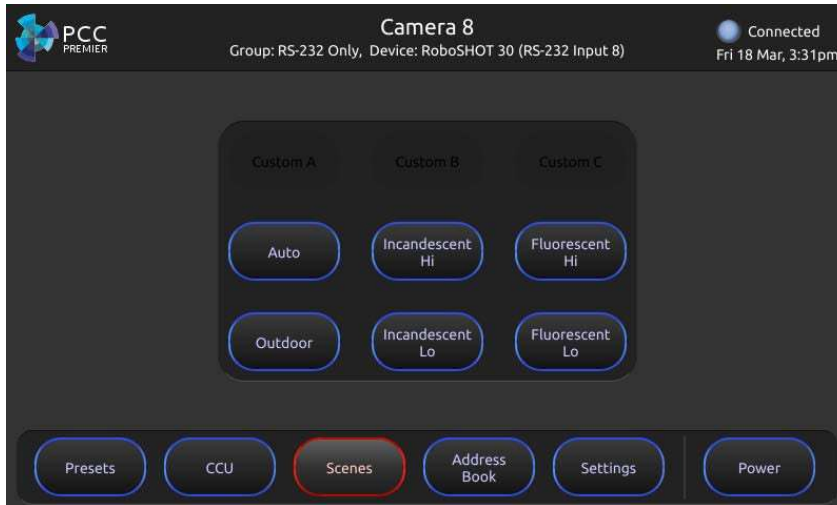
プリセットには、カメラのカラー調整 (CCUシーン) が含まれている場合があります。詳しくは、「CCUシーン (明るさとカラー設定)」について (28ページ) を参照してください。



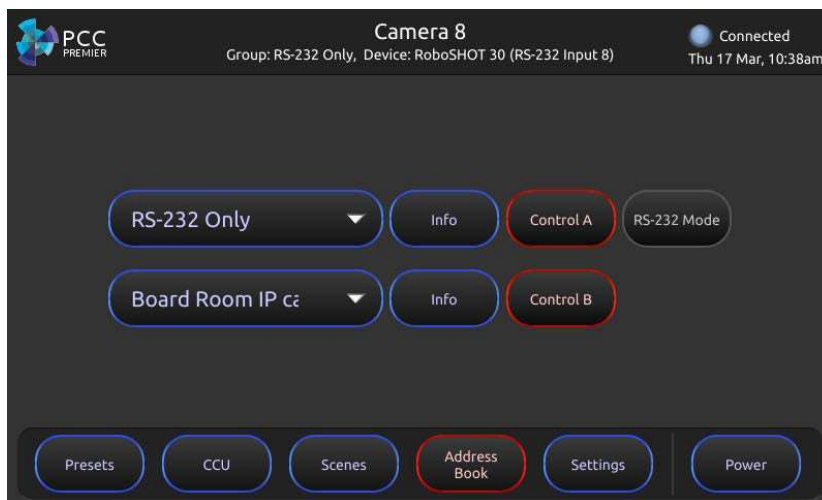
**CCU ページ:** カメラの明るさやカラーバランスを調整し、CCUシーンとして保存します。詳しくは、「明るさとカラー調整の操作 (29ページ)」を参照してください。



**Scenesページ:** 選択したカメラに、定義されたCCUシーン(明るさとカラー設定)を適用します。

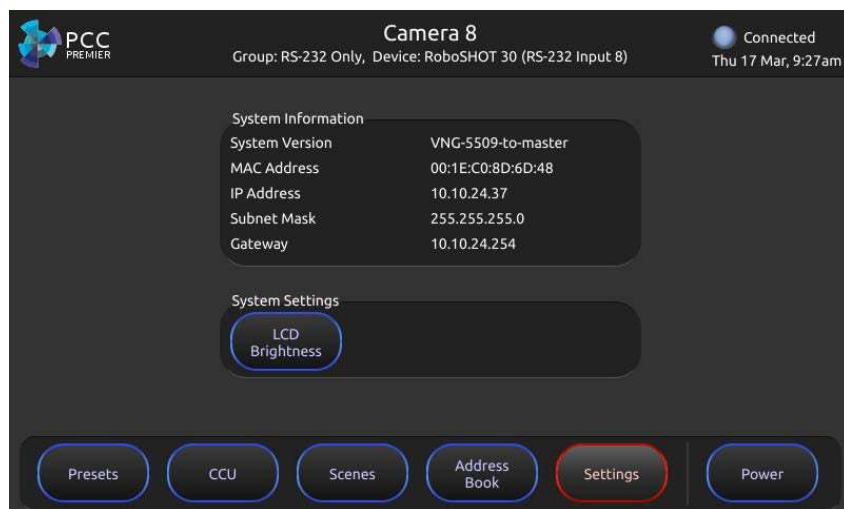


**Address Bookページ:** Control A とControl B それぞれのバスに割り当てるカメラグループを選択します。詳細については、「制御するカメラグループの選択 (27ページ)」または「Webインターフェースでカメラグループを選択 (24ページ)」を参照してください。





**Settingsページ:** カメラコントローラーのファームウェア情報とネットワーク情報を表示し、タッチパネルディスプレイの輝度を設定できます。



## ●Web インターフェース

カメラコントローラーには、Webブラウザを使用してIPネットワーク経由で本体内部の設定ができるWebインターフェースが内蔵されています。

Web インターフェースでは、次のことが可能です：

- ネットワーク設定およびセキュリティを管理する
- カメラコントローラーのカメラグループを設定する
- ジョイスティックの動作を指定する
- カメラコントローラーのWebインターフェースにルームラベル情報を追加する
- カメラコントローラーのパスワードや無操作状態でログオフする動作を設定する
- カメラコントローラーの設定のバックアップ、再起動、ファクトリーリセット、およびファームウェアの更新をする
- カメラコントローラーに関するシステム情報を表示する

DHCPサーバーが利用可能な場合、コントローラーは本体のIPアドレス、ゲートウェイ、およびサブネットマスク情報を自動的に取得します。

## 互換性のあるWebブラウザ

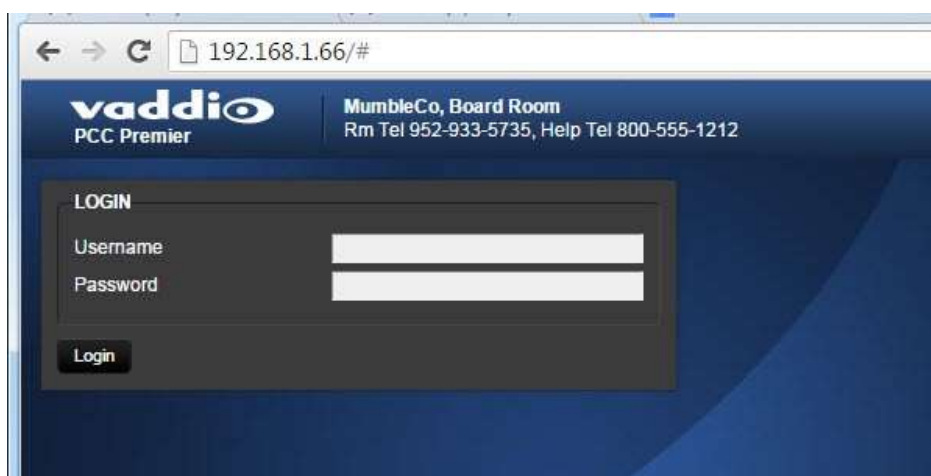
対応するWebブラウザ：

- Chrome®
- Firefox®
- Microsoft® Internet Explorer®
- Safari®
- Microsoft® Edge

以上のWebブラウザの現行バージョンでは、Webインターフェースが正常に動作することを確認しています。また、他のWebブラウザでも動作する可能性があります。

## Webインターフェースにアクセスする

1. タッチパネルディスプレイで、カメラコントローラー本体のIPアドレスを確認します。この情報はSettingsページにあります。  
カメラコントローラーのホスト名がわかっている場合は、代わりにそれを使用できます。
2. WebブラウザのアドレスバーにカメラコントローラーのIPアドレスまたはホスト名を入力します。  
ホスト名を使用する場合は、Webブラウザが検索クエリとして扱わないようにするため、プレフィックスとしてhttp://を入力する必要があります。
3. ログインページが表示されたら、管理者としてアクセスするためにユーザー名とパスワードを入力してLoginボタンを押します。  
ユーザー名はadmin、デフォルトのパスワードはpassword です。



## ● Web インターフェースの操作

ここでは、各ページで実行できる操作について説明します。

### Address Book ページ

このページでできること:

- IP またはRS-232接続したカメラをアドレスブック（カメラリスト）に追加または削除する。詳しくは「アドレスブックの設定（25ページ）」を参照してください。
- アドレスブックに登録したカメラの名前を変更する。
- カメラグループの作成、編集、名前の変更、または削除する。詳しくは「カメラグループを作成（25ページ）」を参照してください。
- Control A およびControl B バスに割り当てるカメラグループを選択する。「制御するカメラグループの選択（27ページ）」を参照してください。

The screenshot displays the vaddio PCC Premier web interface. The top header shows the user is logged in as 'MumbleCo, Board Room' with contact information. The left sidebar contains navigation menus for Address Book, PCC Settings, Room Labels, Networking, Security, Diagnostics, System, Help, and Logout. The main panel is divided into several sections:

- BUSES:** Shows configuration for CONTROL A (RS-232 Only, Enabled) and CONTROL B (Board Room IP camera, Enabled). Buttons for Camera 2 through Camera 8 are visible.
- GROUPS:** Lists existing groups like 'Board Room IP cameras', 'Gallery Cameras', 'Committee Room A', and 'Committee Room B'.
- EDIT GROUP:** Shows the 'RS-232 Only' group with a table of buttons mapped to camera devices.
- DEVICES:** A table listing camera devices, their addresses, and models.

Device	Address	Model
Gallery center	RS-232 Input 1	HD-20SE
Camera 2	RS-232 Input 2	-
Camera 3	RS-232 Input 3	-
Camera 4	RS-232 Input 4	-
Camera 5	RS-232 Input 5	-
Camera 6	RS-232 Input 6	-
Camera 7	RS-232 Input 7	-
Camera 8	RS-232 Input 8	-
Boardroom - South...	192.168.1.67	RoboSHOT 12 USB
Boardroom SVw bo...	192.168.1.68	-

## PCC Settings ページ

このページでできること:

- カメラコントローラーをスタンバイモードにする。
- カメラ選択ボタンに現在割り当てられているカメラも一緒にスタンバイモードにするかどうかを指定する。
- IPストリーミング機能を持たないカメラが選択されている場合に、HDMI出力のパターンを指定する。
- HDMI 出力のビデオ解像度とカラースペースを設定する。
- HDMI出力に接続したディスプレイのコントラストと輝度を調整する。
- ジョイスティックのパンチルト動作の方向を指定する。

The screenshot displays the Vaddio PCC Premier web interface. The top header includes the Vaddio logo and contact information for MumbleCo, Board Room. A left-hand navigation menu lists various settings categories: Address Book, PCC Settings (highlighted), Room Labels, Networking, Security, Diagnostics, System, Help, and Logout. The main content area is divided into several sections: STANDBY (with a power button icon and 'Click to power down' text), STANDBY SETTINGS (with a checked checkbox for 'Standby Connected Cameras when PCC Enters Standby'), MUTE SETTINGS (with a dropdown menu for 'Mute Pattern' set to 'Black'), VIDEO OUTPUT PORT (with dropdown menus for 'Resolution' set to '1080p/60' and 'Color Space' set to 'sRGB'), PICTURE MODE (with sliders for 'Brightness' and 'Contrast', both set to '128' with 'Default' buttons), and JOYSTICK SETTINGS (with radio buttons for 'AXES' for 'Pan Direction' and 'Tilt Direction', each with 'Normal' and 'Inverted' options).

## Room Labels ページ

このページでは、タッチパネルディスプレイの上部に表示する、設置された部屋に関する情報を設定できます。

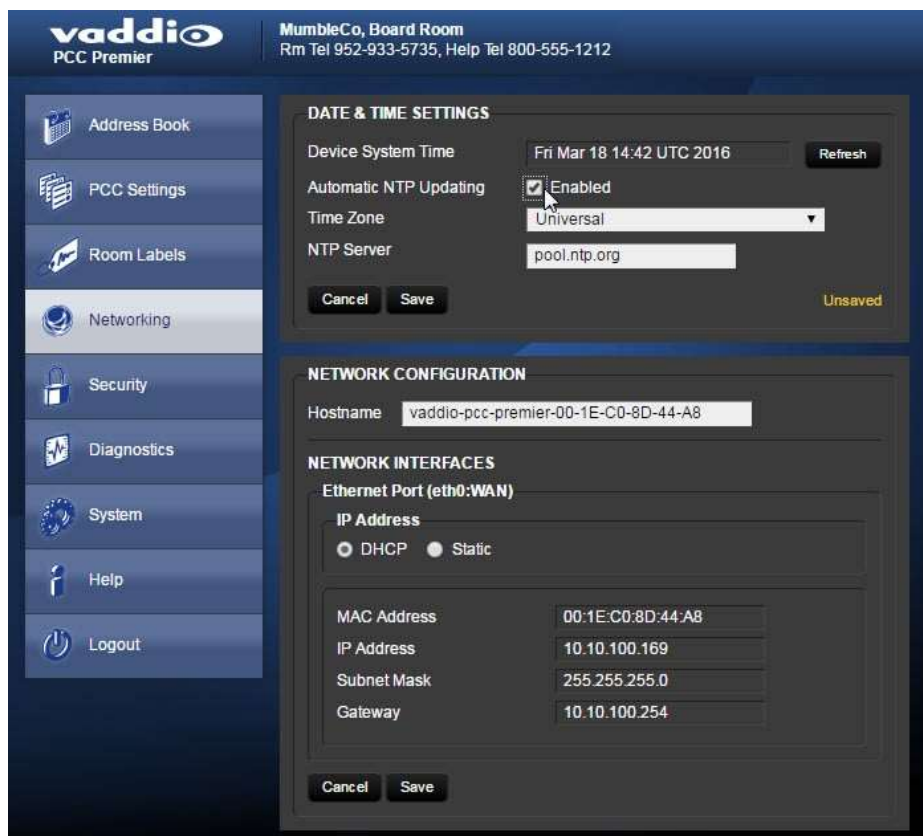
- 会社または組織の名前
- カメラコントローラーが設置されている部屋の名前と電話番号
- ヘルプデスクの連絡先(電話番号)



## Networking ページ

このページでできること:

- 時計に NTPサーバーを使用するように設定し、タイムゾーンを指定する。
- カメラコントローラーのホスト名を割り当てる。
- ネットワークモード (DHCP またはStatic) を指定する。
- Staticモードを選択している場合は、IPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスを設定する。



## Security ページ

このページでできること:

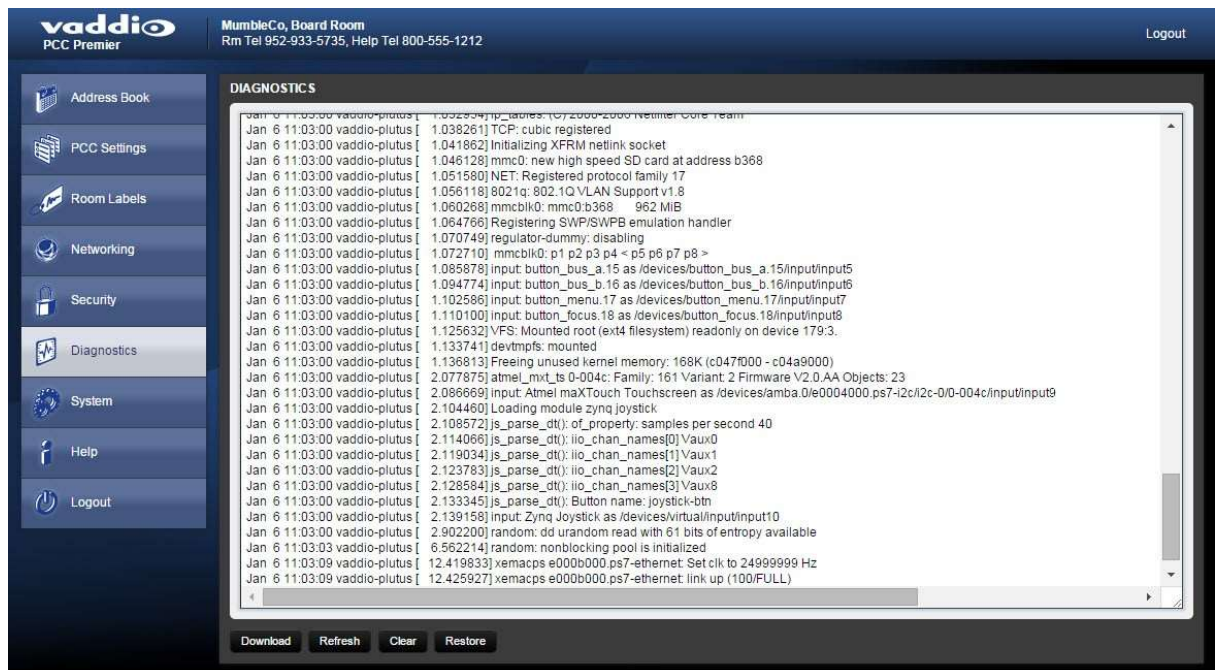
- 無操作状態が30分続いたらWebインターフェースから自動的にログアウトさせる。この場合、Automatically Expire Idle Sessionsのチェックボックスをオンにします。
- 管理者権限 (admin) でログインするためのパスワードを変更する。



## Diagnostics ページ

このページでできること:

- 診断ログの表示、およびログデータをダウンロードする。
- 表示されているログ情報を消去する。
- 消去したログ情報を復元する。



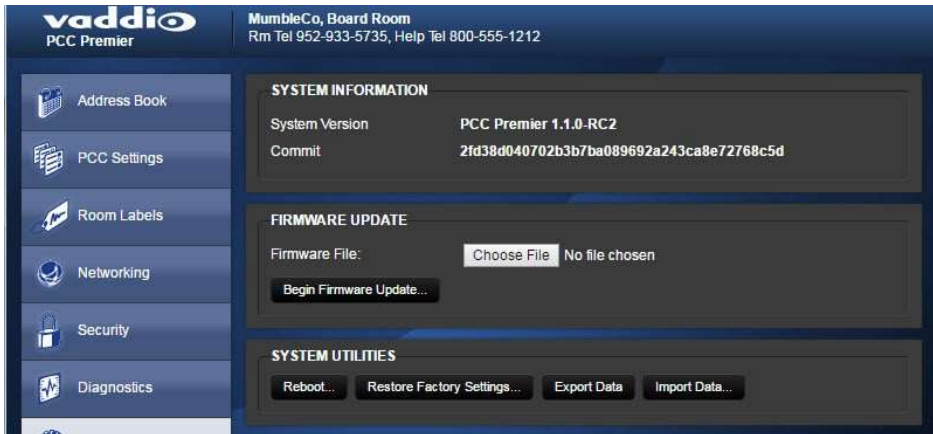


## System ページ

このページでできること:

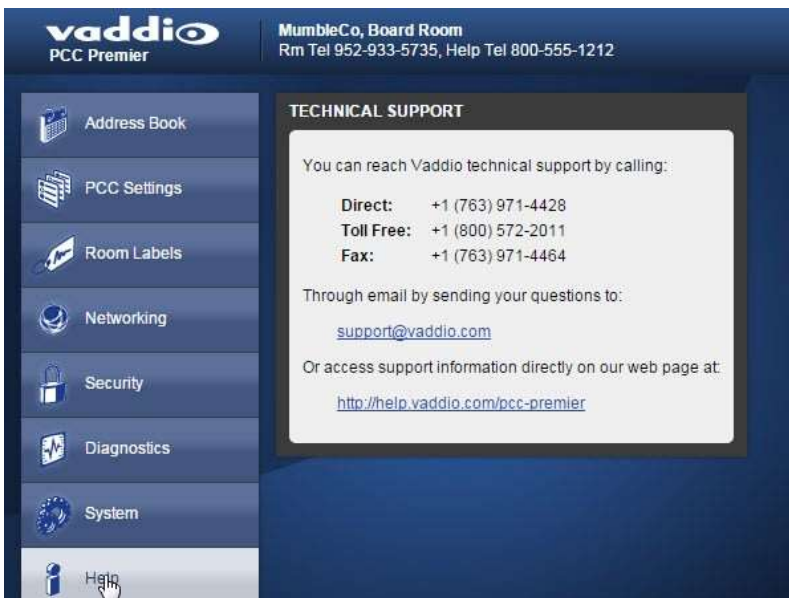
- カメラコントローラーを再起動する。
- 設定データのバックアップ(エクスポート) または復元(インポート)をする。
- カメラコントローラーを元の工場出荷時のデフォルト設定に戻す。
- ファームウェアを更新する。

設定データのバックアップ(エクスポート)以外の操作は、再度ログインする必要があります。



## Help ページ

Vaddio テクニカルサポートの問い合わせ連絡先が表示されています。お困りのことがある場合は、まず販売店にお問い合わせください。



## ■カメラコントローラーの操作

PCC Premier カメラコントローラーをシステムにインストールして電源が供給されたら、次は本体のWebインターフェースやタッチパネルを使用してカメラコントローラーを運用するための各種設定を行ないます。以下のチェックシートは、目的の操作がどこにあるのかを見つけるのに役立ちます。

### ●タッチパネル操作のチェックシート

以下のシートは、必要なコントロールのページを確認するのに役立ちます。

目的の操作	移動するページ
本体のIPアドレスなど、ネットワーク情報を表示する	Settingsページ
Control A および Bバスに割り当てるカメラを管理する	Address Bookページ
選択したカメラのプリセットの保存または呼び出しをする	Presetsページ
選択したカメラのCCUシーン設定を選択する	Scenesページ
選択したカメラの明るさと色の調整をする	CCUページ
明るさと色の調整を選択したカメラのカスタムCCUシーンとして保存する	
タッチパネルの明るさ(ブライトネス)を調整する	Settingsページ
本体をスタンバイモードにする。 このとき、Control A および Control B バスに割り当てたカメラも同時にスタンバイモードにすることができます。	Powerページ

### ●Webインターフェースのチェックシート

必要なコントロールの場所をすぐに見つけるのに役立ちます。

目的の操作	移動するページ
カメラコントローラーのホスト名とネットワーク設定をする	Networkingページ
カメラとカメラグループの設定をする	Address Bookページ
カメラコントローラーの基本動作を設定する	PCC Settingsページ
HDMI 出力のビデオ設定をする	
管理者 (admin) アカウントのパスワードを変更する	Securityページ
カメラコントローラーの設置場所の情報を設定する	Room Labelsページ
設定データのバックアップや復元をする	Systemページ
ファームウェアの現在のバージョン情報の確認と更新をする	
本体の時計(日時)を設定する	Networkingページ
再起動または出荷時設定へのリセットをする	Systemページ
設備のヘルプデスクの電話番号を設定する	Room Labelsページ
診断ログ情報を確認またはダウンロードする	Diagnosticsページ
無操作時のタイムアウト時間を設定する	Securityページ
接続されたカメラも同時にスタンバイするかを設定する	PCC Settingsページ



## ●アドレスブックの設定

### Address Bookページ

接続したカメラは、まずデバイスとしてカメラリストに登録し、カメラグループに割り当てます。更にそのカメラグループを Control AまたはBバスに割り当てることで、カメラコントローラーから操作できるようになります。これらの設定は、カメラコントローラーのWebインターフェースに管理者としてログインし、Address Bookページで行ないます。このようにPCC Premierコントローラーは、カメラをグループに編成し、一度に2つのグループを操作できるようにします。

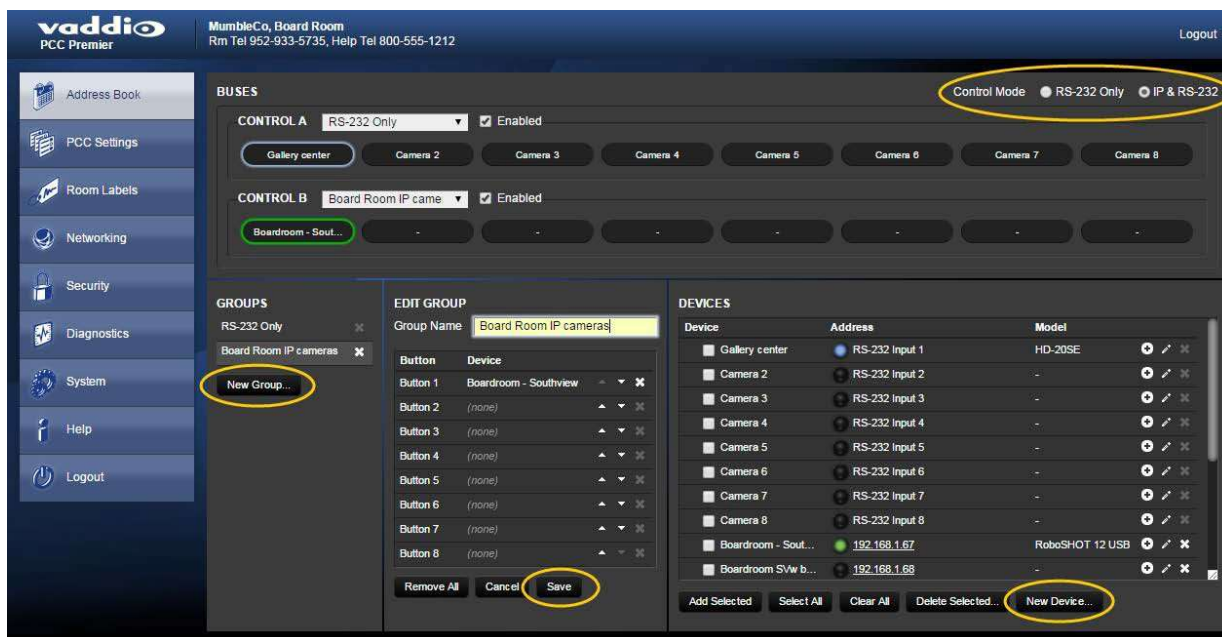
カメラグループには、RS-232 経由で接続されたカメラとIPネットワークで接続されたカメラが含まれます。

各カメラグループは、RS-232 接続のみでも、IP接続とRS-232接続を混在させることもできます。また、カメラは複数のグループに属することができるため、最適な方法でカメラを整理することができます。



ファームウェアが古い場合、PCC Premier カメラコントローラーとカメラが通信できないことがあります。その場合は、Vaddio カメラのファームウェアがv.2.0.0 以降にバージョンアップされていることを確認してください。

カメラコントローラーの電源を入れると、RS-232 で接続されている Vaddioカメラが通信可能な状態であれば、それらを自動検出します。もしVaddioカメラが検出されない場合は、最新バージョンにファームウェアをアップデートします。



カメラグループを設定する手順は、次の通りです。

### カメラグループを作成:

1. Groupsセクションで、New Groupボタンをクリックします。
2. Add New Groupダイアログボックスで、グループ名を付けて保存します。新しいグループがグループリストに表示されます。
3. Groupsセクションで、作成したグループの名前をクリックします。その名前がEdit Groupセクションに表示されます。
4. ページの右上隅のControl Modeで、コントロールモードを IP & RS-232 に設定します。

### DevicesセクションのカメラリストにIP接続したカメラを追加する

IP接続されたカメラは、IPアドレスではなくホスト名を使用して追加することができます。このようにすると、別の部屋に移動した場合やカメラのIPアドレスが変更された場合でも、カメラコントローラーは自動的にカメラを検出して接続します。

VaddioカメラのIPアドレスが判らない場合は、カメラのリモコンを使用してIPアドレスを取得できます。リモコンのData Screenボタンを押すとディスプレイに表示されます。

#### カメラを追加:

1. Devicesセクションで、New Deviceボタンをクリックします。
2. Add New Deviceダイアログボックスに、カメラのIPアドレスを入力し、デバイス名を付けて保存します。
3. すべてのカメラを追加するまで、これを繰り返します。

#### カメラをグループに割り当て:

1. Groupsセクションで、カメラグループの名前をクリックします。その名前がEdit Groupセクションに表示されます。
2. Devicesセクションのカメラリストから、このカメラグループに追加するカメラの名前を見つけます。(複数のグループに任意のカメラを追加できます。)
3. 以下のいずれかを実行します:
  - Devicesセクションのカメラ名を、Edit Groupセクションの目的のButtonにドラッグします。
  - Devicesセクションで、グループに追加するカメラの左側にあるチェックボックスをオンにしてから、Add Selectedボタンをクリックします。一度に複数のカメラをグループに追加することができます。
4. Edit GroupセクションのSaveボタンを押して、設定を保存します。

定義したカメラグループをBusesセクションのControl AまたはBバスで選択すると、PCC Premierコントローラーからカメラをコントロールできるようになります。

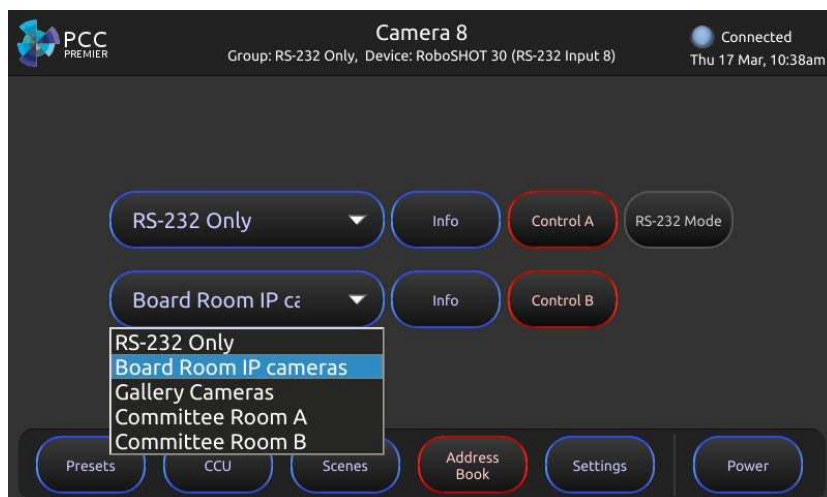
## ●制御するカメラグループの選択

カメラグループを設定したら、操作するグループをタッチパネルで選択できます。

デフォルトでは、Control A バスのボタンはRS-232接続 カメラに割り当てられていますが、これは変更できます。

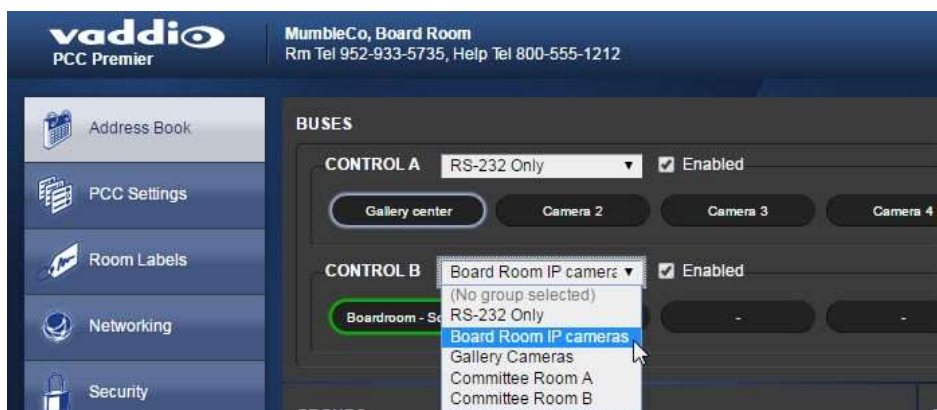
### タッチパネルからカメラグループを選択する

1. タッチパネルで Address Bookページに移動します。
2. 定義するコントロールバス (Control A またはControl B) を選択し、アクティブにします。
3. グループ名をタップして表示された利用可能なグループリストの中から、目的のグループの名前をタップします。このとき、設定が完了するまでコントローラーの操作は数秒間非アクティブになります。
4. 目的のグループを選択したことを確認する必要がある場合は、Infoボタンをタップします。これにより、グループ内のカメラのリストが開きます。Backボタンをタップして戻ります。
5. これで、この各コントロールバスのカメラ選択ボタンが、選択したカメラグループのカメラに割り当てられます。
6. 必要に応じて、もう一方のコントロールバスも同様に設定します。



## Webインターフェースでカメラグループを選択

1. WebインターフェースのAddress Bookページで、目的のコントロールバス(Control AまたはControl B) のグループ名の下矢印ボタンをクリックすると、利用可能なカメラグループのリストが表示されます。
2. 目的のカメラグループを選択します。
3. このコントロールバスのEnabledチェックボックスをオンにします。カメラ選択ボタンには、このカメラグループに登録したカメラの名前が表示されます。



これで、カメラを操作する準備が整いました。

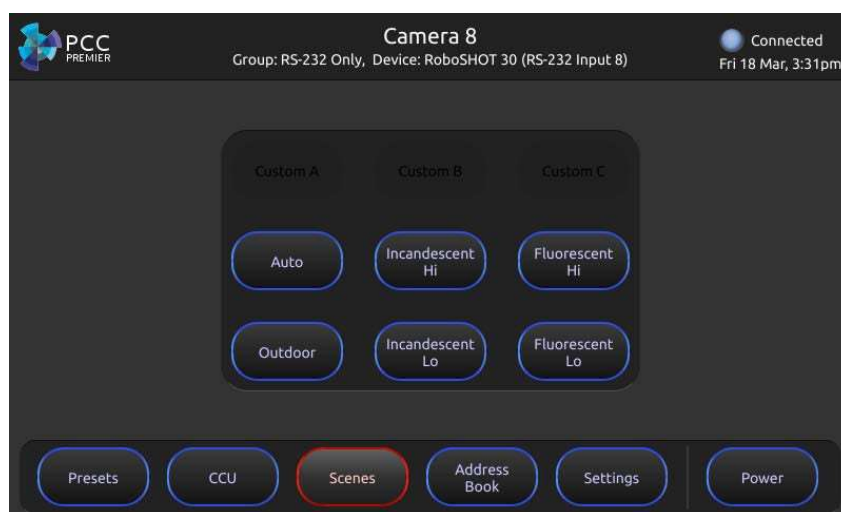
## ●CCUシーン(明るさと色の設定)について

カメラコントローラーは、選択したカメラの定義済みのCCUシーン、およびそのカメラの明るさと色の調整にアクセスできます。カメラグループ全体で一貫したビデオを調整するために、各カメラのWebインターフェースに個別にアクセスする必要はありません。

### CCUシーンの選択

タッチパネル、Scenesページ

選択したカメラのカラーバランスが正しく表示されない場合は、Scenesページに移動し、適切なCCUシーンを選択します。これは、カメラのカラー調整に熟練していない場合の出発点として適しています。

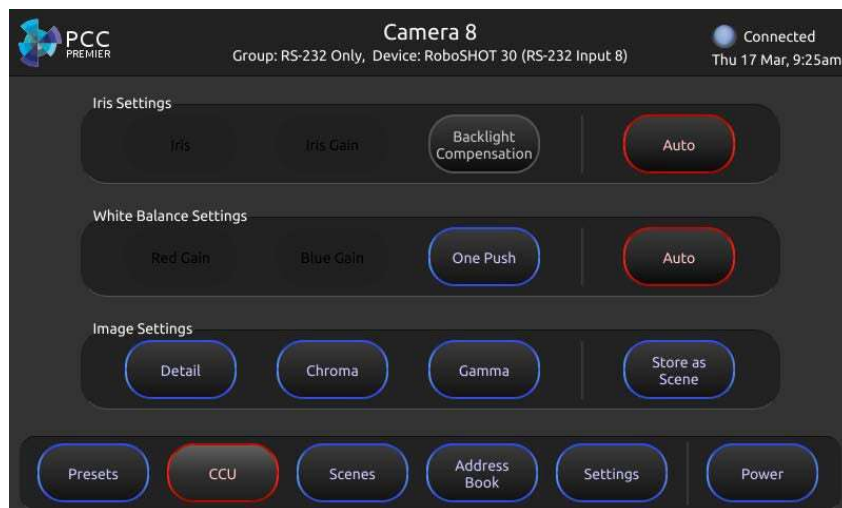


利用可能なCCUシーンの中で良い結果が得られない場合は、カスタム設定を作成できます。

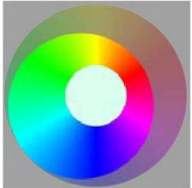
## 明るさとカラー調整の操作

タッチパネル、CCUページ

ScenesページのCCUシーンの選択で最適な結果が得られない場合は、CCUページに移動してカメラの明るさと色をカスタム調整します。



カスタムでカラー調整をする場合のいくつかのヒントを紹介します。

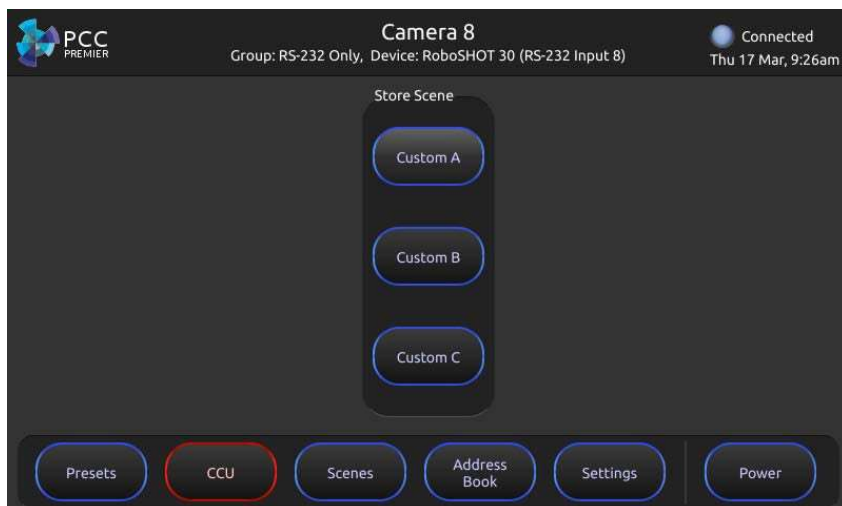
明るさや色の問題点	調整項目	調整方法		
画像が暗すぎる	アイリス	上げる		
	アイリスゲイン	上げる		
画像が白っぽくなったり、色あせて見える	アイリス	下げる		
	アイリスゲイン	下げる		
	クロマレベル	上げる		
	ガンマ	下げる		
背景が明るすぎて被写体がシルエットになる	バックライト補正	オンにする		
色が薄くて鮮やかでない	クロマレベル	上げる		
色が濃すぎて鮮やかすぎる	クロマレベル	下げる		
明るい領域と暗い領域は正常に見えるが、中間トーンは暗すぎる	ガンマ	上げる		
中間トーンが白っぽく浮いている	ガンマ	下げる		
画像が粒状に粗く見える	ディテール	下げる		
	アイリスゲイン	下げる		
フォーカスが甘く見える	ディテール	上げる		
色が実際と違ってみえる（白いものが白く見えない）	オートホワイトバランス	オンにする		
	ワンプッシュホワイトバランス	ボタンを押す		
	手動モードにして赤ゲインを調整する	赤が弱ければ上げて、緑が弱ければ下げる		
	手動モードにして青ゲインを調整する	青が弱ければ上げて、黄色が弱ければ下げる		
赤色が強すぎる	赤色が足りない	青色が強すぎる	青色が足りない	バランスが良い
				

同じ照明環境を使用することが多い場合は、そのカラー調整をカスタムCCUシーンとして保存しておくくと便利です。

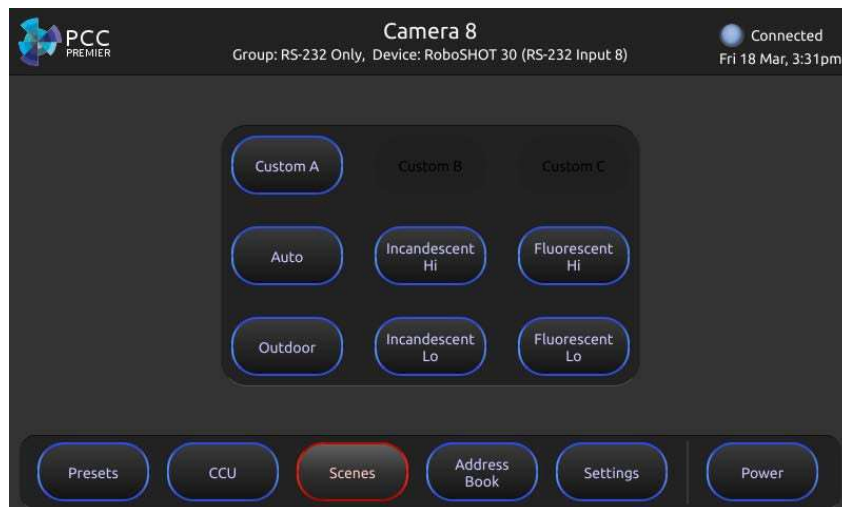
## カラー調整の保存

タッチパネル、CCUページ

明るさと色の調整が思い通りに完了したら、カスタムCCUシーンとしてそのカラー調整を保存します。CCUページに表示される Custom A、Custom B、またはCustom C の任意のボタンを押してカラー調整を保存します。



カスタムCCUシーンを保存すると、Scenesページでそのボタンが利用できるようになります。



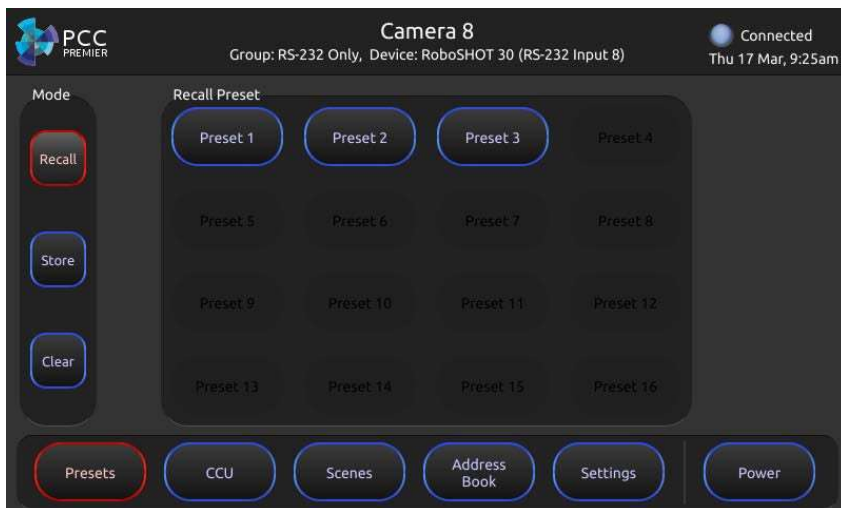
Vaddio カメラの場合は、カメラのWebインターフェースでカスタムCCUシーンの名前を変更できます。



## ●カメラプリセットの操作

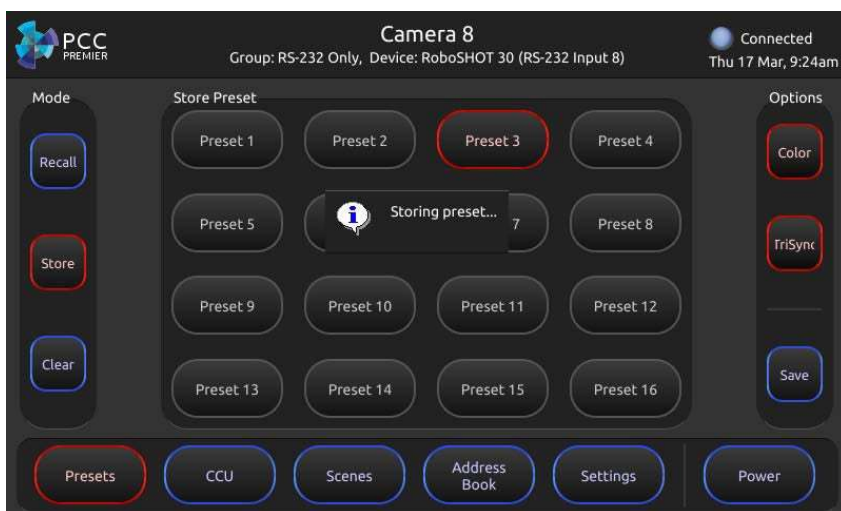
タッチパネル、Presetsページ

カメラショットのプリセットはカメラに保存され、カメラコントローラーには保存されません。カメラコントローラーは、現在選択されているカメラに保存されているプリセットにアクセスし、プリセットの呼出や保存を行なうことができます。



選択したカメラに新しいプリセットを保存するには:

1. カメラのパン/チルト/ズームを操作して、カメラショットを設定します。
2. Presetsページで、Storeボタンをタップし、Store Preset画面を表示します。
3. 割り当てるプリセット番号のボタンをタップします。そのボタンにプリセットがすでに割り当てられている場合、新しいプリセットが上書きされます。
4. 必要に応じて、OptionsのColorボタンまたはTriSyncボタン（またはその両方）をタップします。
5. Saveボタンをタップして保存します。



RecallボタンをタップしてRecall Preset画面に戻ると、新しいプリセットが利用可能になります。



## ●カメラコントローラーの動作設定

Web インターフェース、PCC Settingsページ

このページでは、以下を設定できます：

- カメラコントローラーがスタンバイモード時のカメラの動作
- カメラからのIPストリームがない場合のHDMI 出力の動作
- HDMI 出力のビデオ設定
- ジョイスティックの方向

カメラコントローラー本体の背面にあるHDMI 出力は、選択されたカメラの映像をプレビューするためのビデオ出力ポートです。カメラからのIPストリームをデコードしてHDMI信号として出力します。



### スタンバイ設定

カメラコントローラーをスタンバイモードにした時に、カメラも一緒にスタンバイモードにするには、Standby Connected Cameras when PCC Enters Standbyのチェックボックスをオンにします。

❗ この設定は、Control A バスおよびControl B バスに現在割り当てられているカメラグループのカメラにのみ適用されます。接続されたその他のカメラには影響しません。

カメラコントローラーがスタンバイモードになっても、カメラがアクティブな状態を維持するには、このチェックボックスをオフのままにします。

## ミュート設定

IPストリーミング機能の無いカメラが選択されている場合、またはカメラが何も選択されていない場合のHDMI 出力の動作を指定します。デフォルトでは黒画面が出力されます。IPストリームが出力されたカメラ側で、ミュートされている場合は、HDMI 出力はそのカメラのミュートパターンになります。たとえば、RoboSHOTシリーズのカメラのミュートパターンは青または黒画面、またはカラーバーです。

## ビデオ出力ポートとピクチャーモード

必要に応じて、HDMI 出力ポートに接続されるディスプレイの仕様に合わせて、ビデオ解像度とカラースペースを変更します。



内蔵のH.264 デコーダーからは、1080p30fps 信号が提供され、設定によってディスプレイに合せた信号に変換されます。

また、必要に応じて、ディスプレイの輝度とコントラストを調整することもできます。

## ジョイスティックの設定

ジョイスティックのパン方向とチルト方向の標準 または反転を選択します。

### ● Standbyボタン

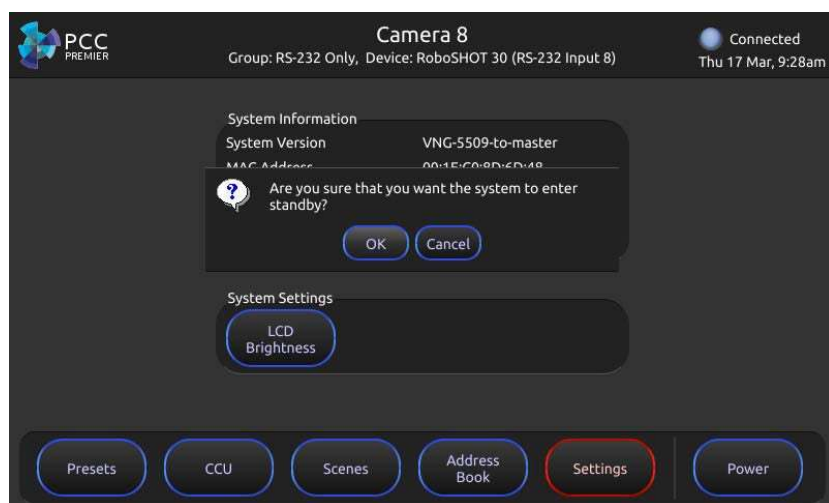
スタンバイとスタンバイからの復帰は、タッチパネルとWebインターフェースから行うことができます。



Webインターフェースで設定したスタンバイ設定によっては、Control A およびControl B バスに現在割り当てられているカメラと一緒にスタンバイモードになります。このとき、割り当てられていないグループのカメラは、通常の動作状態のままです。詳細は、「カメラコントローラーの動作設定」を参照してください。

### タッチパネルでスタンバイ操作する:

Powerボタンをタップしてスタンバイモードに入ります。確認ダイアログが表示されますので、OKボタンをタップしま



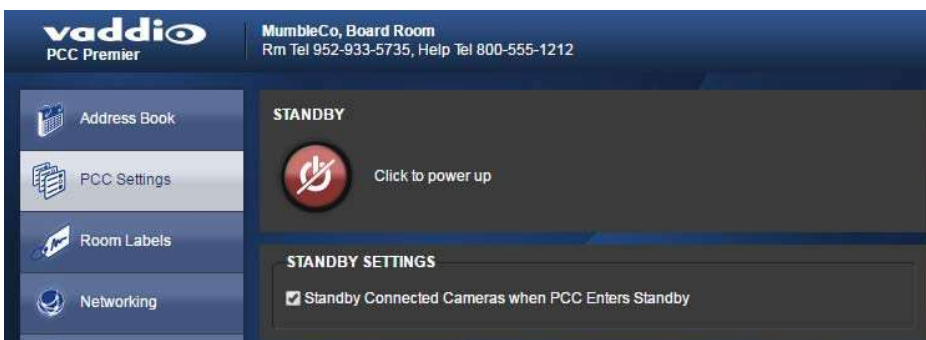
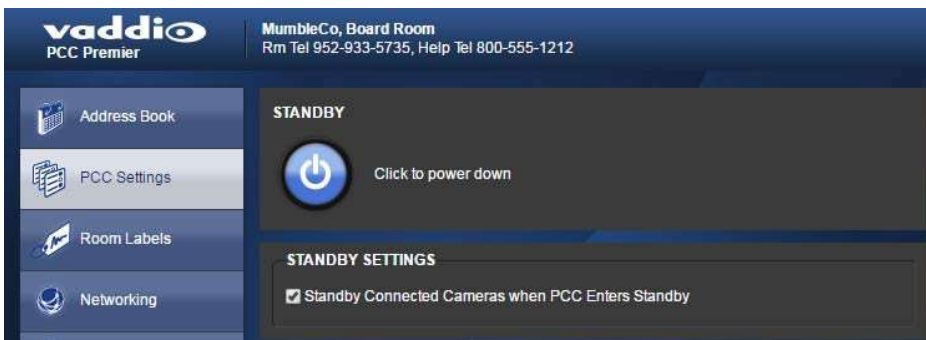
す。

カメラコントローラーがスタンバイ状態のときは、タッチパネルをタップすると通常動作に戻ることができます。



**Webインターフェースでスタンバイ操作する:**

PCC Settingsページで、Standbyボタンをクリックします。Standbyボタンは赤色に変化し、スタンバイ状態であることを示します。ボタンの右横には、クリックしたときの動作が表示されます。



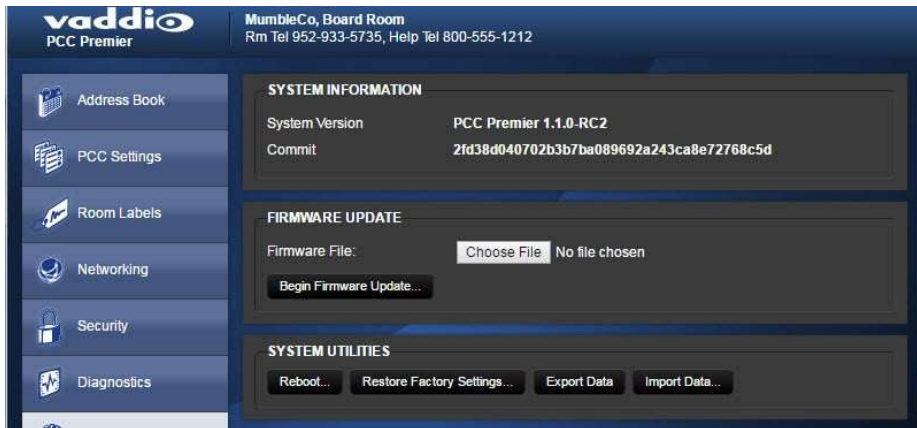
## ●カメラコントローラーの再起動

Webインターフェース、Systemページ

カメラコントローラーが応答しなくなったときに、本体を再起動すると正常に動作するようになる場合があります。

System Utilitiesセクションで、Rebootボタンをクリックします。確認ダイアログが表示されますので、Continueボタンをクリックします。再起動が完了したら、再度ログインする必要があります。

カメラコントローラーを再起動しても問題が解決しない場合は、工場出荷時のデフォルト設定にリセットする必要があります。その場合は、設定をバックアップしておくことをお勧めします。

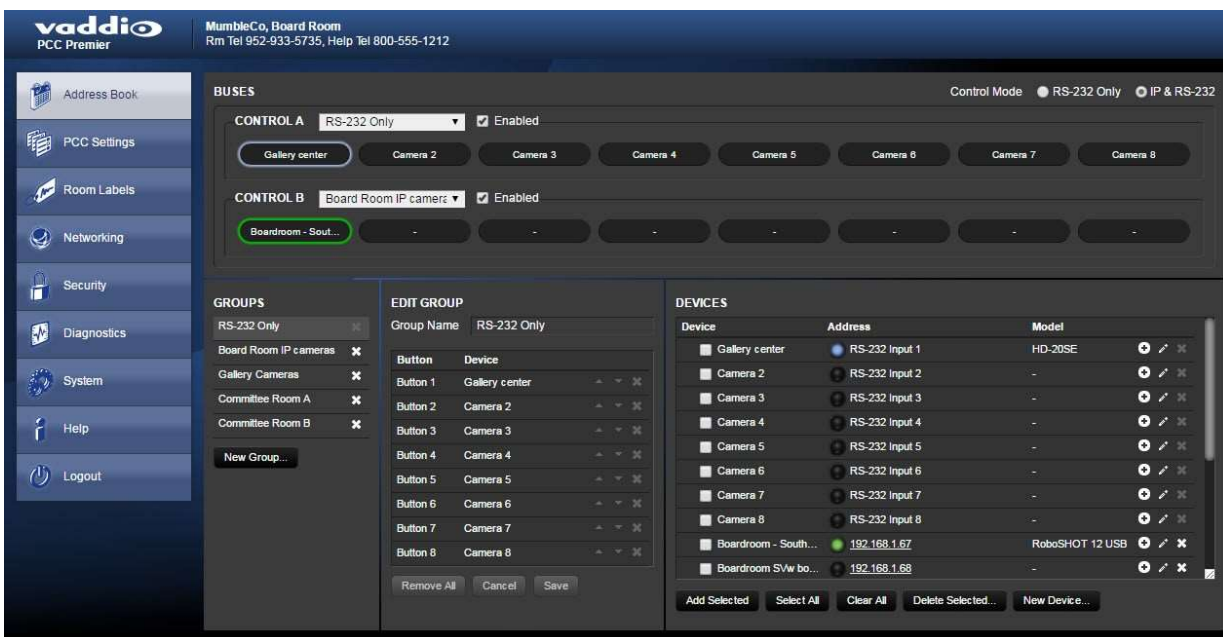


## ■ デバイスの管理

Webインターフェースの管理タスクについて説明します。

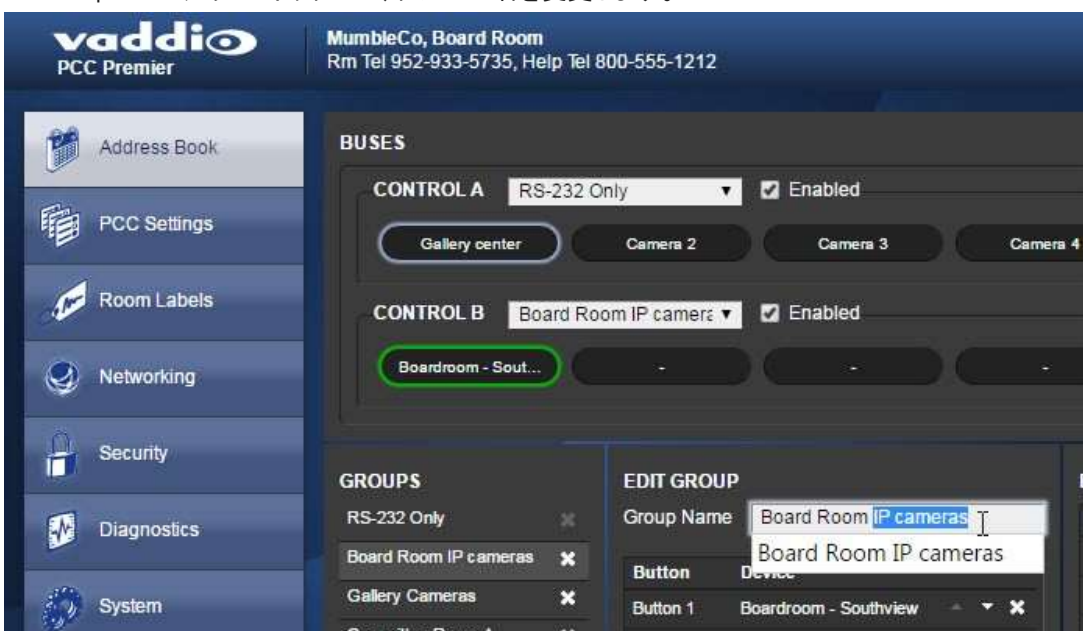
### ● カメラとカメラグループの名前の変更

Webインターフェース、Address Bookページ



グループの名前を変更するには:

1. Groupsリストからグループ名をクリックすると、Edit Groupセクションに、グループ名とカメラリストが表示されます。
2. Group Nameテキストボックスで、グループ名を変更します。

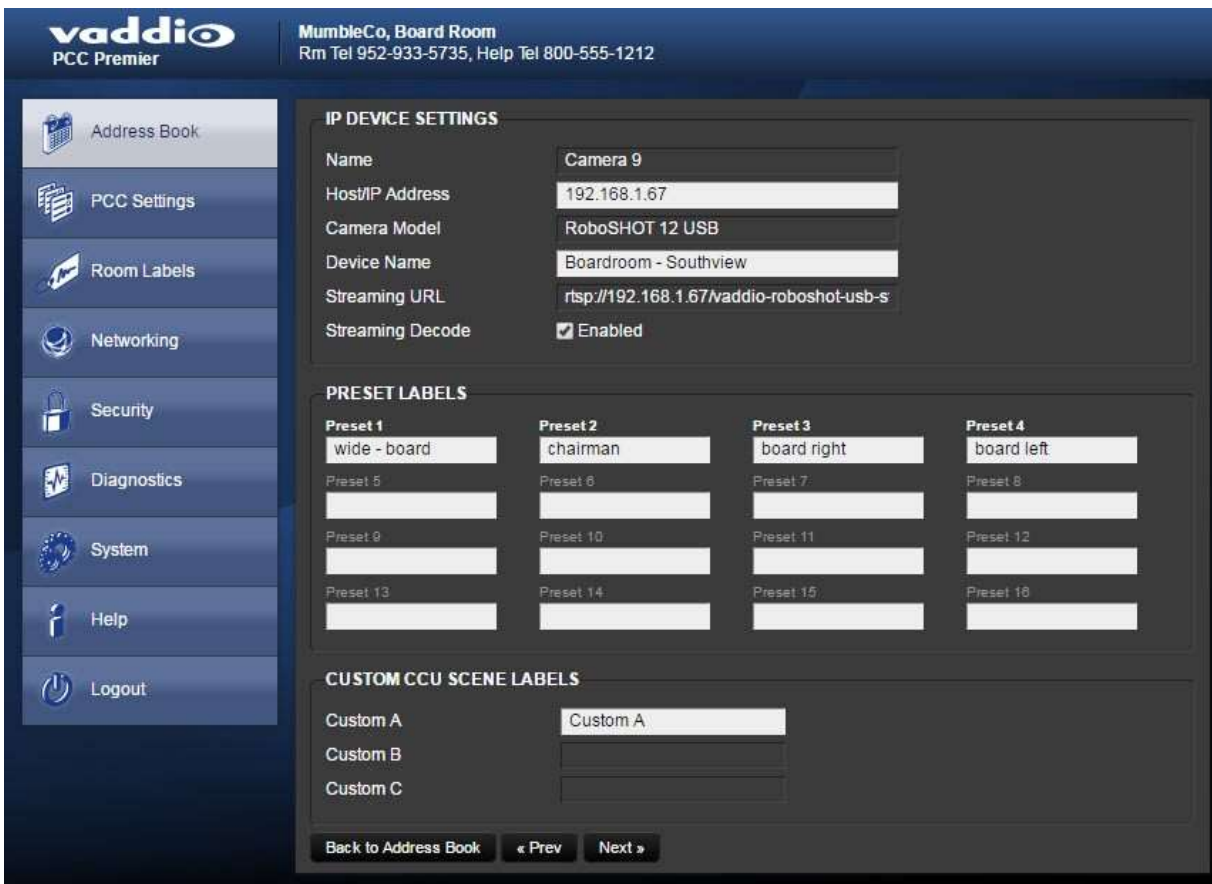


### カメラの名前を変更するには:

1. Devicesセクションのカメラリストで目的のカメラを探します。
2. そのカメラに関連付けられている鉛筆アイコン (Edit device) をクリックします。



Device Settingsダイアログボックスが開き、Device Nameテキストボックスでカメラの名前を変更します。



## ● ルームラベル情報の追加

Webインターフェース、Room Labelsページ

装置の設置場所や部屋の情報、およびヘルプデスクの電話番号を入力します。この情報は、Web インターフェースのすべてのページのヘッダー部分に表示されます。



ROOM LABELS	
Company Name	MumbleCo
Room Name	Board Room
Room Phone Number	952-933-5735
Help Phone Number	800-555-1212



## ●ネットワークの設定

Webインターフェース、Networkingページ

カメラコントローラーは、デフォルトで DHCPモードになっています。もしネットワーク上に DHCP サーバーがない場合、本体はデフォルトのIPアドレス 169.254.1.1 になります。



以下のネットワーク設定方法が理解できない場合は、ネットワーク管理者または販売店にお問い合わせください。

1. 必要に応じて、Network Configurationセクションのホスト名 (Hostname)を編集します。このホスト名は、Webインターフェースにアクセスする際のIPアドレスの代わりに使用できます。また、エクスポートされた設定データのファイル名としても使用されるため、ファイル名からどの装置の設定データなのかを識別することができます。
2. カメラコントローラーで 固定のIPアドレスを使用する必要がある場合は、Staticモードを選択します。
3. Staticモードの場合は、適切なIPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスを入力します。

The screenshot displays the Vaddio PCC Premier web interface. The top header shows the Vaddio logo and the text "MumbleCo, Board Room Rm Tel 952-933-5735, Help Tel 800-555-1212". A left sidebar contains navigation links: Address Book, PCC Settings, Room Labels, Networking (highlighted), Security, Diagnostics, System, Help, and Logout. The main content area is divided into two sections:

- DATE & TIME SETTINGS:** Includes fields for Device System Time (Fri Mar 18 14:42 UTC 2016), Automatic NTP Updating (checked/Enabled), Time Zone (Universal), and NTP Server (pool.ntp.org). Buttons for Cancel, Save, Refresh, and Unsaved are present.
- NETWORK CONFIGURATION:** Includes a Hostname field (vaddio-pcc-premier-00-1E-C0-8D-44-A8) and a **NETWORK INTERFACES** section for Ethernet Port (eth0:WAN). Under IP Address, the Static radio button is selected. Below are input fields for MAC Address (00:1E:C0:8D:44:A8), IP Address (10.10.100.169), Subnet Mask (255.255.255.0), and Gateway (10.10.100.254). Buttons for Cancel and Save are at the bottom.



## ●日付と時刻の設定

Webインターフェース、Networkingページ

タイムサーバーから日付や時刻を取得するようにカメラコントローラーを設定するには：

1. Automatic NTP Updatingのチェックボックスをオンにすると、自動更新が有効になります。
2. Time Zoneのプルダウンリストからタイムゾーンを選択します。
3. NTP Serverを指定するか、デフォルトのNTPサーバー情報のままにします。

Saveボタンを押して設定を保存した後、システム時刻表示が更新されるまで数秒かかる場合があります。すぐに更新したい場合は、Refreshボタンをクリックします。

The screenshot displays the Vaddio PCC Premier web interface. The top header shows the Vaddio logo and the device name 'MumbleCo, Board Room' with contact information. A left sidebar contains navigation menus for Address Book, PCC Settings, Room Labels, Networking (selected), Security, Diagnostics, System, Help, and Logout. The main content area is divided into two sections: 'DATE & TIME SETTINGS' and 'NETWORK CONFIGURATION'. In the 'DATE & TIME SETTINGS' section, the 'Device System Time' is 'Fri Mar 18 14:42 UTC 2016', 'Automatic NTP Updating' is checked and set to 'Enabled', the 'Time Zone' is 'Universal', and the 'NTP Server' is 'pool.ntp.org'. There are 'Cancel', 'Save', and 'Refresh' buttons. The 'NETWORK CONFIGURATION' section shows the 'Hostname' as 'vaddio-pcc-premier-00-1E-C0-8D-44-A8'. Below it, the 'NETWORK INTERFACES' section is for 'Ethernet Port (eth0:WAN)'. It shows 'IP Address' set to 'DHCP' (radio selected) and 'Static' (radio unselected). Below this, a table lists network details: MAC Address (00:1E:C0:8D:44:A8), IP Address (10.10.100.169), Subnet Mask (255.255.255.0), and Gateway (10.10.100.254). 'Cancel' and 'Save' buttons are at the bottom.

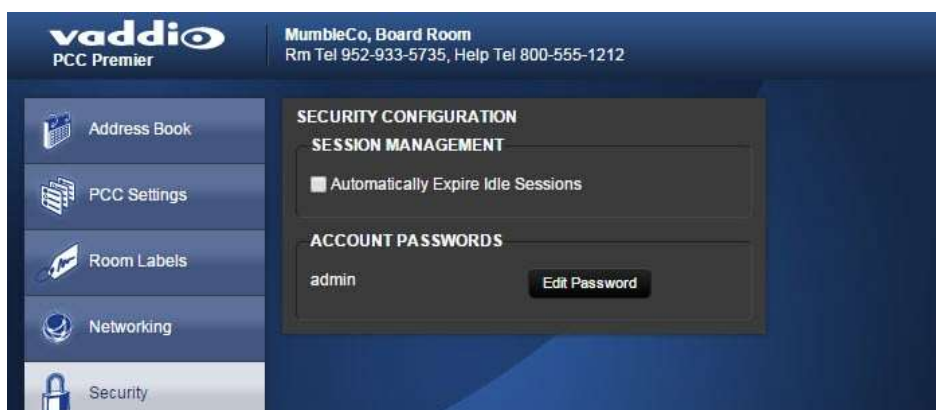
Field	Value
Device System Time	Fri Mar 18 14:42 UTC 2016
Automatic NTP Updating	Enabled
Time Zone	Universal
NTP Server	pool.ntp.org
Hostname	vaddio-pcc-premier-00-1E-C0-8D-44-A8
MAC Address	00:1E:C0:8D:44:A8
IP Address	10.10.100.169
Subnet Mask	255.255.255.0
Gateway	10.10.100.254

## ●管理者パスワードの変更

Webインターフェース、Securityページ

管理者 (admin) アカウントのデフォルトのパスワードは、password です。

1. これを変更するには、Edit Passwordボタンをクリックします。
2. パスワードの編集ダイアログが表示されますので、2つのパスワード・ボックスに新しいパスワードを入力します。



## ●Webインターフェースのセッション時間

Webインターフェース、Securityページ

セキュリティのため、無操作状態が30分続くとWebインターフェースから自動的にログアウトされます。

自動でログアウトされないようにするには、Automatically Expire Idle Sessionsのチェックボックスをオフにします。

この場合、Webインターフェースにログインすると、ログアウトするかコンピュータを再起動するまで、セッションは開いたままになります。



## ● 設定データのバックアップ(エクスポート)

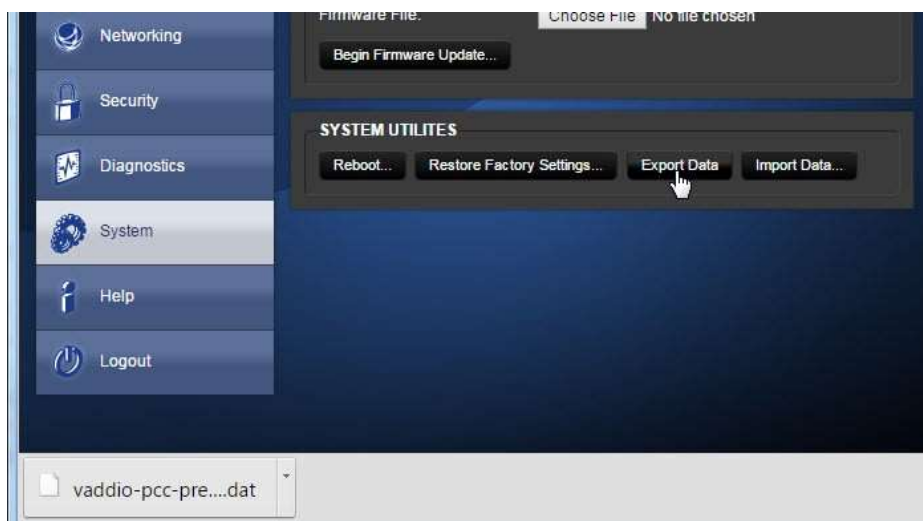
Webインターフェース、Systemページ

複数のPCC Premier カメラコントローラーを使用する場合は、その内の1 台を設定した後に、他のカメラコントローラーにその設定データをコピーすることができます。

! カメラコントローラーは、異なるファームウェアバージョンからエクスポートされた設定データ(拡張子:.dat)をインポートすることができません。例えば、バージョン1.1.0のコントローラーはバージョン1.0.0のコントローラーからエクスポートされた設定データをインポートすることはできません。

現在の設定データを保存するには:

1. Export Dataボタンをクリックします。設定ファイルがパソコンのダウンロードフォルダ(デフォルト)にダウンロードされます。ファイル名は、カメラコントローラーのホスト名で、拡張子は.dat です。設定データのバックアップは、これで完了です。
2. 設定データを他のPCC Premier カメラコントローラーにコピーする必要がある場合は、「設定データの復元(インポート)」を参照してください。



## ● 出荷時のデフォルト設定への復元

Webインターフェース、Systemページ

ファクトリーリセットを実行すると、ネットワーク設定やカメラグループ設定などカスタマイズしたものはすべて工場出荷時のデフォルト設定に上書きされます。カスタマイズした設定データを事前にバックアップしておけば、工場出荷時の設定に戻した後に再度インポートして復元することができます。

ファクトリーリセットするには:

1. Restore Factory Settingsボタンをクリックします。操作を取り消すことができないことを知らせる確認メッセージが表示されます。
2. Continueボタンをクリックすると、カメラコントローラーが再起動し、Webインターフェースに本体が再起動したことを示すメッセージが表示されます。

この操作によりログアウトされ、管理者パスワードが工場出荷時のデフォルトのパスワードにリセットされます。

## ●設定データの復元(インポート)

Webインターフェース、Systemページ

PCC Premierカメラコントローラーの設定データをPCにエクスポートしている場合は、その設定ファイルをカメラコントローラーにインポートして戻すか、他のカメラコントローラーにコピーすることができます。



カメラコントローラーは、異なるファームウェアバージョンからエクスポートされた設定データ(拡張子:.dat)をインポートすることができません。例えば、バージョン1.1.0のコントローラーはバージョン1.0.0のコントローラーからエクスポートされた設定データをインポートすることはできません。

エクスポートした設定を復元するには:

1. Importボタンをクリックします。
2. Importダイアログボックスで、Choose Fileボタンをクリックします。
3. PCC Premierコントローラー用の.dat ファイルを参照し、選択します。
4. Begin Import Dataボタンをクリックして復元を開始します。Import Dataダイアログボックスに進行状況メッセージが表示されると共に、タッチパネルにも再起動シーケンスが表示され、最後にデバイスが再起動されたというメッセージが表示されます。

設定データをインポートした後は、再度ログインする必要があります。インポートした設定データに管理者パスワードが含まれているため、そのパスワードを使用する必要があります。

## ●ファームウェアのアップデート

Webインターフェース、Systemページ

新しいファームウェアは、新機能の追加や製品の改善のために、随時発行されます。製品を最大限に活用するためには、ファームウェアを最新の状態に保つことをお勧めします。

ファームウェアのアップデートによって、カメラコントローラーの設定が変更されることはありません。アップデートの終了後には再度ログインする必要がありますが、パスワードは変更されていません。

ノート

アップデートが進行中にエラーが発生することはまれです。その場合は、エラーメッセージの内容をよくお読みの上、メモしてください。エラーメッセージのスクリーンショットは、問題のトラブルシューティングに非常に役立つ場合があります。アップデートが正常に終了しない場合は、販売店にお問い合わせください。

ファームウェアを更新するには:

1. Vaddioのウェブサイトの製品ページのResourceページから、最新のアップデートファイルをダウンロードします。
2. Firmware Updateセクションで、Choose Fileボタンをクリックします。次に、ダウンロードしたアップデートファイルを参照して選択します。
3. Begin Firmware Updateボタンをクリックします。
4. 確認ダイアログボックスが表示されますので、情報を確認しアップデートを開始する準備ができたなら Continueボタンをクリックします。
5. 更新が開始され、Webインターフェースとタッチパネルの両方にアップデートが進行中であることを示すメッセージが表示されます。
6. アップデートが完了すると、カメラコントローラーが再起動します。

カメラコントローラーのファームウェアをアップデートするときは、接続しているVaddio カメラのファームウェアも確認することをお勧めします。

## ● 診断ログのダウンロード

Web インタフェース、Diagnosticsページ

カメラコントローラーの動作に問題が発生した場合は、診断ログの情報からその原因が判明する場合があります。販売店に問い合わせた際に、診断ログをダウンロードしてメールで送信するように依頼されることがあります。

診断ログをダウンロードするには、Downloadボタンをクリックします。

PC上にログファイルがダウンロードされます。

ファイル名は、カメラコントローラーのホスト名で、拡張子は.tar.gz です。

The screenshot shows the vaddio PCC Premier web interface. The top navigation bar includes the vaddio logo, the text 'PCC Premier', and the location 'MumbleCo, Board Room' with contact information. A 'Logout' link is in the top right. A left sidebar contains navigation icons for Address Book, PCC Settings, Room Labels, Networking, Security, Diagnostics (highlighted), System, Help, and Logout. The main content area is titled 'DIAGNOSTICS' and displays a scrollable log of system events. The log entries include timestamps (e.g., Jan 6 11:03:00) and messages such as 'TCP: cubic registered', 'Initializing XFRM netlink socket', 'mmc0: new high speed SD card at address b368', and 'Freeing unused kernel memory: 168K (c047f000 - c04a9000)'. At the bottom of the log area, there are four buttons: 'Download', 'Refresh', 'Clear', and 'Restore'.

## ■ Telnet コマンドAPI

Vaddio シリアルコマンドプロトコルは、カメラのTelnet セッションを介してサポートされるテキストベースのコマンドラインインターフェースです。API は、イーサネットポート上のTelnet クライアントによってアクセスされます。デフォルトのTelnet ポートは23 です。Telnet セッションには、管理者アカウントのログインが必要です。

コマンドアプリケーションプロトコルインターフェースを使用すると、AMXやCrestronなどの外部制御システムからPCC Premierコントローラー および接続されたカメラを制御できます。このプロトコルは、VT100 ターミナルエミュレーション標準に準拠したASCII 形式に基づいており、使いやすさのために直感的なテキストコマンドの命名法を使用しています。

一般的なコマンドタイプは、getまたはset構造を使用します。

各タイプの使用例は次のとおりです：

### Set の例

COMMAND: > camera 3 pan right

RESPONSE: > OK

### Get の例

COMMAND: > camera ccu get iris

RESPONSE: > iris 11

### 構文エラーの例

COMMAND: > camera right pan

RESPONSE: > ERROR

### ノート

疑問符(?)をコマンドパラメータとして使用すると、利用可能なサブコマンドのリストが表示されます。

次に例を示します。

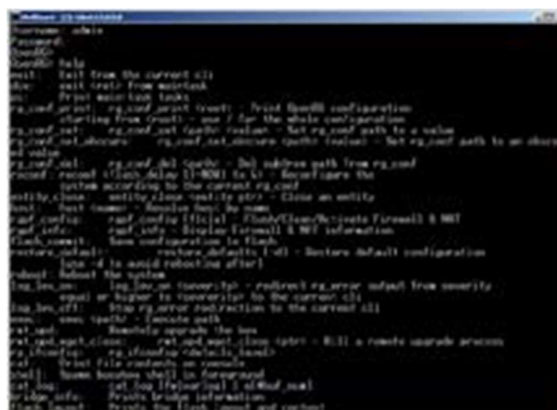
### > camera 1 focus ?

near	Focus the camera near	(フォーカスをカメラの近くに移動します)
far	Focus the camera far	(フォーカスをカメラから遠くに移動します)
stop	Stop the camera focus	(フォーカス動作を停止します)
mode	Camera focus mode	(カメラのフォーカスモードを選択します)

Telnetセッションによる制御について補足説明：

- すべてのASCII 文字は、ターミナルプログラムにエコーされ、VT100文字列 - ESC [J (hex 1B 5B 4A) が付加されます。
- コマンドラインはキャリッジリターンで終了します。  
キャリッジリターンの後、VT100 はESC [J を付加します。
- ほとんどのターミナルプログラムでは、VT100 文字列が自動的に削除されます。
- [CTRL] 5 は、デバイスの現在のシリアルバッファを消去します。


PCC Premier カメラコントローラーは、以下のTelnet コマンドをサポートします。





## ●camera focus コマンド

指定したカメラのフォーカスモードおよびフォーカス値を取得または変更します。

構文	camera <1 - 16> focus { { near [<speed>]   far [<speed>] }   { mode [ auto   manual   get ] }   stop }	
カメラ番号	<1 - 16>	カメラ<1 ~ 8> は、Control A バス上にあります。 カメラ<9 ~ 16> は、Control B バス上にあります。
オプション	near	フォーカス位置をカメラに近づけます。カメラが手動モードのときにのみ使用できます。
	far	フォーカス位置をカメラから遠くに移動します。カメラが手動モードのときにのみ使用できます。
	speed [1 - 8]	任意で、フォーカス速度を整数値 (1 ~ 8) で指定します。
	stop	カメラのフォーカス移動を停止します
	mode [auto   manual   get ]	現在のフォーカスモードを取得するか、オートフォーカスまたは手動フォーカスを指定します。
例 	> camera 3 focus near カメラ3 のフォーカス位置をデフォルトの速度でカメラに近づけます。	
	> camera 5 focus far 7 カメラ5 のフォーカス位置を7 の速度でカメラから遠くに移動します。	
	> camera 12 focus mode auto カメラ12 をオートフォーカスモードに設定します。	
	> camera 3 focus stop カメラ3 のフォーカス動作を停止します。	
	> camera 2 focus mode get auto focus :       on ok カメラ2 の現在のフォーカスモード (Auto) を取得します。	

## ●camera home コマンド

指定したカメラをホームポジションに移動します。

構文	camera <1 - 16> home	
カメラ番号	<1 - 16>	カメラ<1 ~ 8> は、Control A バス上にあります。 カメラ<9 ~ 16> は、Control B バス上にあります。
例	> camera 3 home カメラ3 をホームポジションに移動します。	



## ● camera pan コマンド

指定したカメラを水平方向に移動します。

構文	camera <1 - 16> pan { left [<speed>]   right [<speed>]   stop }	
カメラ番号	<1 - 16>	カメラ<1 ~ 8> は、Control A バス上にあります。 カメラ<9 ~ 16> は、Control B バス上にあります。
オプション	left	カメラを左方向に移動します。
	right	カメラを右方向に移動します。
	stop	カメラの水平移動を停止します。
	speed [1 - 24]	任意で、カメラが移動する速度を整数値(1 ~ 24) で指定します。 指定しない場合のデフォルトの速度は12 です。
例	> camera 3 pan left カメラ3 をデフォルトの速度で左方向にパンします。	
	> camera 3 pan right 20 カメラ3 を20 の速度で右方向にパンします。	
	> camera 3 pan stop カメラ3 の水平動作を停止します。	

## ● camera tilt コマンド

指定したカメラを垂直方向に移動します。

構文	camera <1 - 16> tilt { up [<speed>]   down [<speed>]   stop }	
カメラ番号	<1 - 16>	カメラ<1 ~ 8> は、Control A バス上にあります。 カメラ<9 ~ 16> は、Control B バス上にあります。
オプション	up	カメラを上方向に移動します。
	down	カメラを下方向に移動します。
	stop	カメラの垂直移動を停止します。
	speed [1 - 20]	任意で、カメラが移動する速度を整数値(1 ~ 20) で指定します。 指定しない場合のデフォルトの速度は10 です。
例	> camera 3 tilt up デフォルトの速度でカメラ3 を上方向にチルトします。	
	> camera 5 tilt down 20 20 の速度でカメラ5 を下方向にチルトします。	
	> camera 5 tilt stop カメラ5 の垂直移動を停止します。	

## ● camera zoom コマンド

指定したカメラを被写体に向かってズームインしたり、被写体からズームアウトしたりします。

構文	camera <1 - 16> zoom { in [<speed>]   out [<speed>]   stop }	
カメラ番号	<1 - 16>	カメラ<1 ~ 8> は、Control A バス上にあります。 カメラ<9 ~ 16> は、Control B バス上にあります。
オプション	in	カメラをズームインします。
	out	カメラをズームアウトします。
	stop	カメラのズーム動作を停止します。
	speed [1 - 7]	任意で、ズーム速度を整数値(1 ~ 7) で指定します。 指定しない場合のデフォルトの速度は3 です。
例	> <b>camera 3 zoom in</b> カメラ3 をデフォルトの速度でズームインします。	
	> <b>camera 5 zoom out 7</b> カメラ5 を 7 の速度でズームアウトします。	
	> <b>camera 5 zoom stop</b> カメラ5 のズーム動作を停止します。	

## ● video mute pattern コマンド

選択したカメラがIPストリーミングをサポートしていない場合、またはカメラが選択されていない場合に、HDMI出力に使用される表示パターン(カラーバーまたは黒画面)を設定します。

構文	video mute pattern { get   set { color_bars   black_screen } }	
オプション	get	現在のビデオミュートパターンの名前を取得します。
	set [ color_bars   black_screen ]	ビデオミュートパターン (カラーバーまたは黒画面) を設定します。
例	> <b>video mute pattern set color_bars</b> 選択したカメラからのビデオストリームがない場合、HDMI出力をカラーバーパターンに設定します。	
	> <b>video mute pattern get</b> pattern            color_bars OK > 現在設定されているビデオミュートパターン ( color_bars )を取得します。	

## ● network ping コマンド

指定したIPアドレスに、ICMP ECHO\_REQUESTを送信します。

構文	network ping [ count <count> ] [ size <size> ] <destination-ip>	
パラメータ	count <count>	送信するECHO_REQUESTのパケット数を指定します。 これを指定しない場合、デフォルトは 5 パケットです。
	size <size>	各ECHO_REQUESTパケットのサイズを指定します。 これを指定しない場合、デフォルトは 56 バイトです。
	<destination-ip>	ECHO_REQUESTパケットが送信される IPアドレスを指定します。
例	> <b>network ping 192.168.1.1</b> それぞれ56バイトの5つのECHO_REQUESTパケットを 192.168.1.1 のホストに送信します。	
	> <b>network ping count 10 size 100 192.168.1.1</b> 各100バイトの10個のECHO_REQUESTパケットを 192.168.1.1 のホストに送信します。	

## ● network settings get コマンド

現在のネットワーク設定を取得します。

構文	network settings get
例	> <b>network settings get</b> MAC Address : 00:04:a3:85:0a:ee IP Address : 10.10.8.116 Netmask : 255.255.255.0 VLAN : Disabled Gateway : 10.10.8.100

## ● streaming info dump コマンド

現在選択されているカメラグループ内のすべてのカメラのIPストリーミング情報を取得します。

構文	streaming info dump	
返信パラメータ	カメラのIPアドレス	
	full_url	カメラのIPストリーミングのURL。
	resolution	カメラのIPストリーミングのビデオ解像度。
	protocol	IPストリーミングのプロトコル。現時点ではRTSPのみがサポートされています。
	url	カメラのIPストリーミングのURLパス。
	supported	サポートされているカメラの場合はtrue、そうでない場合はfalse。
	port	カメラのIPストリーミングが使用するポート番号。ポート554が標準です。
	dev_enabled	カメラのIPストリーミングが有効な場合はtrue、有効でない場合はfalse。
	frame_rate	カメラのIPストリーミングのフレームレート。
	active	カメラが現在選択されている場合はtrue、選択されていない場合はfalse。
	vid_input_ids	カメラが割り当てられているボタン番号。ボタン0～7はControl Aバス上にあり、ボタン8～15はControl Bバス上にあります。
例	<p>&gt; <b>streaming info dump</b></p> <p>現在のストリーミング設定を次のような形式で取得します：</p> <pre> "192.168.1.67":   "full_url": "rtsp://192.168.1.67/vaddio-roboshot-usb-stream",   "resolution": "1080p",   "protocol": "RTSP",   "url": "vaddio-roboshot-usb-stream",   "supported": true,   "port": 554,   "dev_enabled": true,   "frame_rate": 30,   "active": true,   "vid_input_ids": 0 OK </pre>	

## ● system standby コマンド

カメラコントローラーの現在のスタンバイモードの状態を取得、設定または変更します。

カメラ選択ボタンに現在割り当てられているカメラが、このコマンドをオンにするとスタンバイ状態になります。

構文	system standby { get   on   off   toggle }	
オプション	get	カメラコントローラーの現在のスタンバイ状態 (On/Off) を取得します。
	on	カメラコントローラーをスタンバイモードにします。
	off	カメラコントローラーをスタンバイモードから復帰させます。
	toggle	カメラコントローラーのスタンバイ状態を変更します。 スタンバイモードがOnの場合はOffに、Offの場合はOnに変更します。
例	> <b>system standby get</b> standby:        off カメラコントローラーがスタンバイモードになっていません。	
	> <b>system standby on</b> カメラコントローラーをスタンバイモードに設定します。	


## ● system reboot コマンド

すぐに本体を再起動するか、指定した時間後に再起動します。これにより、現在カメラ選択ボタンに割り当てられているカメラも再起動します。

構文	system reboot [ <seconds> ]	
パラメータ	<seconds>	任意で、再起動を遅らせる秒数を指定します。
例	> <b>system reboot</b> カメラコントローラーをただちに再起動します。	
	> <b>system reboot 30</b> カメラコントローラーを30秒後に再起動します。	

## ● system factory-reset コマンド

工場出荷時のデフォルト設定にリセットするかどうかの状態(On/Off)を取得または設定します。このファクトリーリセットステータスがオンの場合、システムは次の再起動時に工場出荷時のデフォルト設定にリセットされます。

構文	system factory-reset { get   on   off }	
オプション	get	カメラをファクトリーリセットするかどうかの状態(On/Off)を取得します。
	on	次の再起動時に、ファクトリーリセットすることを有効にします。
	off	再起動時のファクトリーリセットを無効にします。
例 	<p>&gt; <b>system factory-reset get</b></p> <pre>factory-reset (software):      off factory-reset (hardware):     off ok</pre> <p>ファクトリーリセットの状態(Off)を取得します。(software)は、system factory-reset on またはoffコマンドを受信するか、Webインターフェース上のDIPスイッチ設定を読み取ります。(hardware)は、この機種では使用されません。</p>	
	<p>&gt; <b>system factory-reset on</b></p> <pre>factory-reset (software):      on factory-reset (hardware):     off ok</pre> <p>ファクトリーリセットが有効(on)になります。次の再起動時に、ファクトリーリセットが実行されます。</p>	


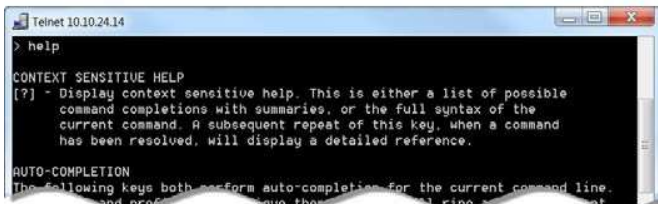
## ● sleep コマンド

指定された秒数の間、一時停止します。時間はミリ秒(1/1000秒)単位で指定できます。

構文	sleep <milliseconds>	
パラメータ	<milliseconds>	一時停止する時間:1 ~ 10,000 (ミリ秒)
例	<p>&gt; <b>sleep 7000</b></p> <p>7 秒間 (7000 ミリ秒) 一時停止します。</p>	

## ● help コマンド

CLI 構文の概要を表示します。

構文	help	
例 	<p>&gt; <b>help</b></p> 	



特定のコマンドの後ろに「?」を付けると、そのコマンドで使用できるコマンドパラメータの情報を表示します。

## ● history コマンド

現在のTelnet セッションから直近に発行されたコマンド履歴を取得します。プログラムの多くは、ユーザーが一度に1行ずつ入力するため、コマンド履歴を使用して、これらの行を追跡し、履歴情報を呼び出します。

構文	history <limit>	
パラメータ	<limit>	取得するコマンド履歴の最大数を、整数値で指定します。
例	> <b>history</b> 現在のコマンドバッファを表示します。	
	> <b>history 5</b> 最後の5つの固有項目を記憶するように、ヒストリーコマンドバッファを設定します。	
追加情報	<p>上下の矢印キーを使用して、コマンド履歴をナビゲートできます。</p> <p>このコマンドは、単一セッション内から以前のコマンドを呼び出すことができる拡張機能をサポートします。履歴の展開は、行全体が読み込まれた直後に実行されます。</p> <p>履歴の展開例:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* !! : 最後のコマンドラインを置き換えます。</li> <li>* !4 : 4番目のコマンドラインを置き換えます。(絶対パス)</li> <li>* !-3 : 入力したコマンドラインを3行前に置き換えます。(相対パス)</li> </ul>	

## ● version コマンド

現在のファームウェアバージョンの情報を取得します。

構文	version
例	> <b>version</b> 現在のファームウェアバージョン情報を次のような形式で返します: Commit : d033ddb2378357a871011eb820706dcaa64ec0e2 System Version : PCC Premier 1.0.0

## ● exit コマンド

コマンドセッションを終了し、Telnet ソケットを閉じます。

構文	exit
例	> <b>exit</b>



## ■仕様

### カメラの制御とビデオ出力

RS-232経由のカメラ制御	最大8台のカメラ 1つのカメラグループ	IPネットワーク経由のカメラ制御	最大80台のカメラ 10個のカメラグループ
カメラのカラー調整パラメータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ アイリス、アイリスゲイン</li> <li>■ バックライト補正</li> <li>■ 赤ゲイン、青ゲイン</li> <li>■ デイテール、クロマゲイン、ガンマ</li> <li>■ オートホワイトバランス/ワンタッチホワイトバランス (カメラの機種による)</li> </ul>	<b>HDMI 出力</b> <b>IPストリーミング:</b> H.264コーデック <b>ストリーミングプロトコル:</b> RTSP <b>対応するHDMIディスプレイ解像度:</b> 1080p/60Hz 1080p/50Hz 720p/60Hz 720p/50Hz	

### ハードウェア

背面パネル	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ RS-232 (RJ-45)ポート: カメラコントロール (8個)</li> <li>■ PoE+対応ギガビットイーサネットポート: カメラコントロール、WebインターフェースおよびTelnetアクセス</li> <li>■ HDMI 出力ポート: 選択したカメラのプレビュー</li> </ul>
操作パネル	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 7インチ静電容量式タッチパネルディスプレイ: カメラプリセットと管理メニュー</li> <li>■ 自照式フォーカスノブ: 自動/手動フォーカスコントロール、および7インチディスプレイのメニューナビゲーション</li> <li>■ 速度調整ツマミ: パン、チルト、ズーム速度</li> <li>■ 自照式カメラ選択ボタン: Control Aバス、Control Bバス</li> <li>■ 押しボタン付き3軸ジョイスティック: パン、チルト、ズーム、およびホームポジション</li> </ul>

### 電源、寸法、動作環境

電源	PoE+ (パワーオーバーイーサネット)	消費電力	25W以下
寸法	高さ: 126 mm	動作環境温度	0°C ~ +40°C
	幅: 432 mm	動作環境湿度	20% ~ 80% RH
	奥行: 279 mm	保管環境温度	-5°C ~ +60°C
重量	3.18 kg	保管環境湿度	20% ~ 80% RH

仕様は予告なく変更されることがあります。



## ■トラブルシューティング

カメラコントローラーが正常に動作しないと思われる場合は、以下のトラブルシューティングを参考にして解決してください。解決しない場合は、販売店にお問い合わせください。

問題点	考えられる原因	確認と修正
ディスプレイに何も表示されず、ボタンやツマミも点灯しない。	PoE+パワーインジェクターの電源コードが接続されていません。	電源コードをコンセントに接続します。
	カメラコントローラーとPoE+パワーインジェクター間のケーブルが不良です。	良好なケーブルに交換して確認します。
	コンセントがアクティブになっていません。(ノートパソコンや携帯電話の充電器など、他の電源が入るかどうかを確認します。)	別のコンセントを使用してください。
	カメラコントローラーまたはPoE+パワーインジェクターが不良です。	販売店にお問い合わせください。
全てのIP接続されたカメラと通信しない。(カメラ選択ボタンが青色に点滅している)	カメラコントローラーがIPネットワークに接続されていません。	PCでカメラのWebインターフェースにアクセスできることを確認し、PoE+パワーインジェクターのin側をそのIPネットワークへ接続します。
	PoE+パワーインジェクターのIPネットワークへの接続側のケーブルが不良です。	良好なケーブルに交換して確認します。問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者に相談してください。
特定のIP接続されたカメラと通信しない。(そのカメラ選択ボタンだけが青色に点滅している)	カメラがアクティブになっていません。	数分間待ちます。これはカメラのファームウェアのアップデート中に発生します。カメラの電源が入っているか確認します。
	カメラがそのIPアドレスではありません。	カメラのIRリモコンのData Screenボタンを押して、ディスプレイ画面から正しいIPアドレスを確認します。 次に、Address BookページのそのカメラのIPアドレスを修正します。
	カメラのファームウェアが古いため、カメラコントローラーに対応しません。	カメラがバージョン2.0.0以降にアップデートされていない場合は、カメラの最新ファームウェアをダウンロードしてインストールします。
カメラコントローラーのHDMI出力に接続されたディスプレイには、カラーバーが表示されている。	カメラが選択されていないか、または選択したカメラからIPストリームが配信されていません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ そのカメラはRS-232で接続していません。</li> <li>■ そのカメラにIPストリーミング機能がありません。</li> <li>■ そのカメラのIPストリーミングが有効になっていません。</li> </ul>	これは正常です。 カメラにIPストリーミング機能がある場合、IPストリーミングを有効にしてください。

問題点	考えられる原因	確認と修正
カメラコントローラーのHDMI出力に接続されたディスプレイには、黒画面が表示されます。	ディスプレイの電源がオフです。	ディスプレイの電源を入れます。
	カメラコントローラーのビデオミュートパターンが「ブラックスクリーン」に設定されています。 更に選択したカメラからIPストリームが配信されていないか、またはカメラが選択されていません。	これは正常です。 カメラのビデオをミュートしている場合は、ミュート解除します。
カメラコントローラーのHDMI出力に接続されているディスプレイには、青い画面が表示されます。	選択したIP接続カメラのビデオがミュートされ、カメラはそのビデオミュートパターンとして「ブルースクリーン」をストリーミングしています。	カメラのビデオのミュートを解除します。
カメラコントローラーのHDMI出力に接続されたディスプレイには、ランダムな色の線が表示されます。	カラースペースまたはビデオ解像度が、ディスプレイがサポートしていない値に設定されています。	HDMI出力ポートのビデオ解像度またはカラースペースを変更します。(WebインターフェースのPCC Settingsページ)

# vaddio®

- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- 商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。
- 掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。
- 記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: [info@hibino-intersound.co.jp](mailto:info@hibino-intersound.co.jp) <https://www.hibino-intersound.co.jp/>